

XIUM

施 工 マ ニ ュ ア ル



IG KOGYO

1.	取り扱い時のお願い	1
2.	部材一覧	2
3.	適用範囲	3
4.	施工に必要な工具と材料	4~5
5.	施工手順	
5-1.	よこ張りサイディングへの施工	
	—— 墨出し	6
	—— 下地材Aの取り付け	7
	—— 下地材Bの取り付け	8
	—— 廻縁の取り付け【下部、左部、右部】	9
	—— Xiumの取り付け①	10
	—— Xiumの取り付け②	11
	—— 廻縁の取り付け【上部】	12
	—— 完成	13
	—— 納まり断面図	14
5-2.	たて張りサイディングへの施工	
	—— 墨出し	15
	—— 下地材Aの取り付け	16
	—— 下地材Bの取り付け	17
	—— 廻縁の取り付け【下部、上部、左部】	18
	—— Xiumの取り付け①	19
	—— Xiumの取り付け②	20
	—— 廻縁の取り付け【右部】	21
	—— 完成	22
	—— 納まり断面図	23
5-3.	RC造壁への施工	
	—— 墨出し	24
	—— 下地材Aの取付	25
6.	下地材の切断方法	
	—— 切断レイアウト例	26
	—— 墨出し	27
	—— 下地材Aの切断方法	28
	—— 下地材Bの切断方法	29
7.	補修・クリーニング	30

Xium(エクシウム)は壁材です。壁以外の部位に使用しないでください。

⚠ 警告：死亡または重傷を負う可能性が想定される場合の表示です。

1. 強風・雨天・降雪時の高所作業は中止してください。風にあおられる、雨や雪ですべるなどの原因で、落下事故の可能性があります。
2. 高所作業は関係法規に従ってください。事故の可能性があります。
3. 電線に接触すると感電する可能性があります。電気配線に注意し、感電防止策を講じてください。

⚠ 注意：取り扱いをあやまると障害を負う危険や物的損害などの可能性が想定される場合の表示です。

■設計上の注意

- ・Xium本体を切断することなく取り付けられる部位へ施工してください。
- ・廻縁チタンまたは廻縁アルミ取り付け時、ビス留めできる隙間を確保できる部位へ施工してください。
- ・傾斜のあるパラペット、曲面壁には施工しないでください。
- ・指定の張り方向以外では使用しないでください。
- ・常時、水や蒸気のかかる温泉地帯や風呂場などで使用しないでください。
- ・常時、高温の環境下にある煙突や暖炉などの部分に使用しないでください。
変形や反り、耐久性が低下する原因となります。
- ・建築基準法及び関係法規に適合した設計を行ってください。

■施工上の注意

- ・Xiumは、表面にキズや汚れがつきやすいため、きれいな手袋などを使用しより丁寧な取り扱いをお願いいたします。
- ・Xiumの施工時には、きれいな手袋を使用してください。素手で触ると指紋・手あかが付着したり、汚れが付着します。指紋などがついた場合はなるべく早くふきとってください。(P30参照)
- ・Xiumの施工時は、保護フィルムを貼ったまま取り付けてください。保護フィルムは、施工完了後にはがしてください。

■安全作業上の注意

- ・取り扱いの際は、ゴム手袋や保護メガネなどの適切な保護具を着用してください。けがをするおそれがあります。
- ・現場加工時、切断面に生じたバリは取り除いてください。けがをするおそれがあります。
- ・溶接の炎、火花などが当たると商品を傷めたり、火災のおそれがありますので、養生するなど特に注意してください。
- ・真夏の日射が強いときは、表面銅板の温度が高くなり、やけどのおそれがありますので注意してください。

■保管上の注意

- ・Xiumを濡らさないように保管してください。
- ・ほこりのたたない床張り倉庫に保管し、屋外放置はしないでください。
- ・窓や出入口付近での保管は極力避けてください。
外気温の急激な変化によって商品の表面に結露が生じる恐れがあります。
- ・Xiumは、保護フィルムが貼られています。直射日光の当たらない屋内に保管し、早めに施工してください。
長期保管によって、保護フィルムが劣化し、剥離困難やのり残りの原因となります。

2 部材一覧

商品名	Xiumチタン		Xiumアルミ
商品図	 		
設計価格	5,370円/枚		4,610円/枚
材質	チタン		アルミ
商品コード	TIT1-000		ALU1-000
梱包単位	25個/箱		25個/箱
商品名	下地材A		下地材B
商品図	 長さ:2,950mm		 長さ:3,000mm
設計価格	3,580円/本		7,160円/本
材質	アルミ		アルミ
商品コード	STX1-000		STX2-000
梱包単位	10本/箱		10本/箱
商品名	廻縁チタン	廻縁アルミ	Xium用ビス4×13
商品図	 長さ:1,000mm		 パッキン付き
設計価格	4,850円/本	3,530円/本	2,930円/袋
材質	チタン	アルミ	ステンレス製(高耐食表面処理)
商品コード	TIT2-000	ALU2-000	STX3-000
梱包単位	5本/箱	5本/箱	100本/袋

※「Xiumチタン」は、日本製鉄株式会社のデザインチタン「TranTixxii」を使用しています。

■施工条件

●施工する外壁条件

- ・Xiumは下記の外壁への施工が可能です。
 金属サイディング(SF-ガルプライトJF、SF-ガルステージシャインJ、SF-ガルspanJ、ガルspanSEiフッ素)
 RC造壁

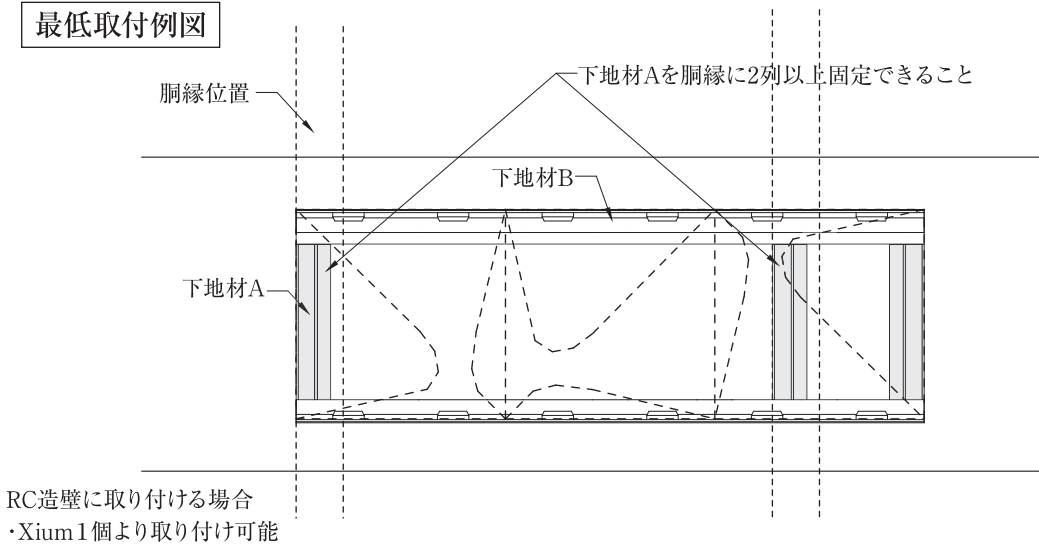
●施工部位条件

- ・金属サイディング横継部または縦継部を含む平面への施工
- ・RC造壁の平面への施工
- ・Xium本体を切断することなく取り付けられる部位への施工
- ・廻縁チタンまたは廻縁アルミ取り付け時、ビス留めできる隙間を確保できる部位への施工

●最低取付数条件

- 金属サイディングに取り付ける場合
- ・サイディングを留めている胴縁材に、下地材Aを2列以上取り付けができること。

最低取付例図



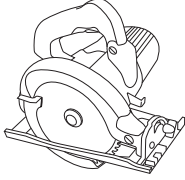

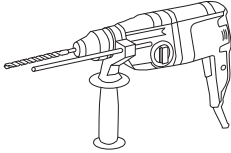

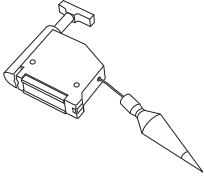

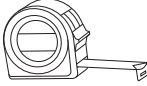
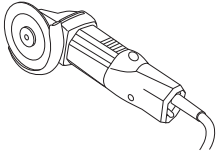
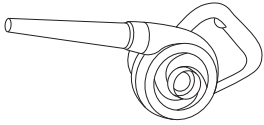



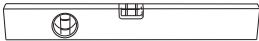

■認定一覧

- ・不燃材料認定

商品名	認定番号
Xiumチタン 廻縁チタン	NM-8596 (日本チタン協会取得認定)
Xiumアルミ 廻縁アルミ 下地材A 下地材B	2020年6月下旬 認定番号交付見込み

- ・当社サイディングへXiumを取り付けた構造体の防耐火構造等の認定適合については、建築主事または指定確認検査機関に確認してください。

■施工に必要な工具

電動丸のこ	インパクトドライバー	軽量型ハンマードリル	墨つぼ
			
下げ振り	水糸	スケール	サンダー
			
ブロワー	ダストポンプ	はけ	保護メガネ
			
水平器	矩尺		
			

■留め具

<施工する外壁が金属サイディングの場合>

取付部材	用途詳細	種類	長さ(締結長さ)	推奨品	
				(株)日本パワーファスニング	(株)ヤマヒロ
下地材A	下地材Aをサイディングを貫通し胴縁に固定	ステンレス製 ナベ頭コース スレッド(市販品)	下地材A+サイディング+ 胴縁の厚さを締結できる 長さ	SUS木くぞう 3.6×40	樋受けハイロービス SFTHC38SP 3.8×38
	下地材Aをサイディング表面鋼板に固定	ステンレス製 薄板留付用ビス (市販品)	下地材A+サイディング表 面鋼板の厚さを締結でき、 尚且つサイディングを貫 通しない長さ	SUSMBシートテ クス4.5×13	ミニジャック・薄板 専用M.SRJ13 4×13

<施工する外壁がRC造の場合>

取付部材	用途詳細	種類	引抜強度	推奨品		
				(株)日本パワーファスニング	(株)ヤマヒロ	サンコーテクノ(株)
下地材A	下地材AをRC 造壁に固定	ステンレス製 RC用ビス (市販品)	2000N以上	SUSタップコン (なべ又はパンワッ シャー)4×32	ビスコンSUS なべ4×32	プレスアンカー PP-432S PW-432S ハードエッジドライブ HDP-432S HDW-432S

RC用ビス取付上の注意点

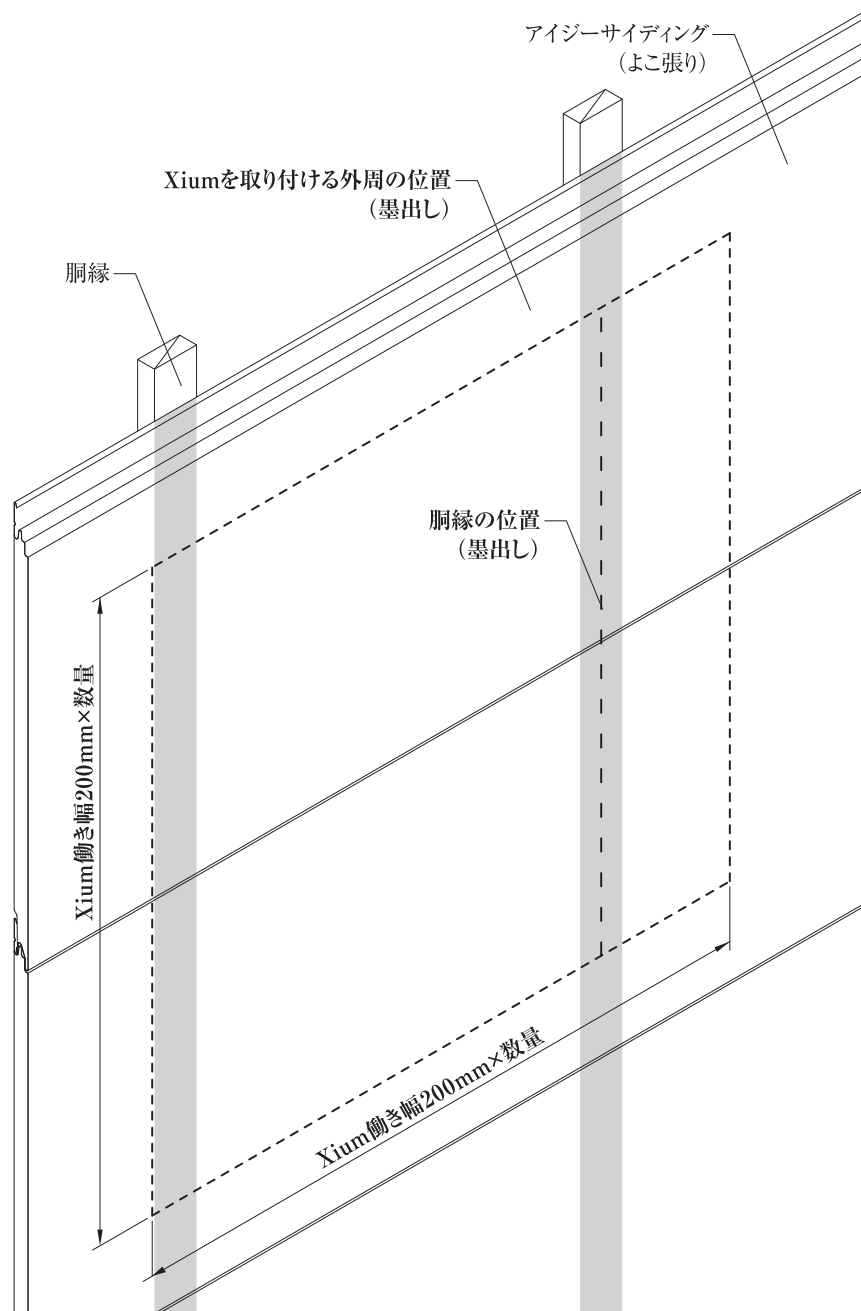
- ・RC壁への下穴はビスメーカーで設定されたドリル径や深さを守ってください。設定ドリル径より大きい下穴をあけると保持力が低下します。
- ・RC壁に下穴をあけた後、穴内の切り粉を除去してください。
- ・締めすぎると保持力が低下しますので注意してください。
- ・モルタル仕上げがある場合や不陸調整を行う場合は、その厚み分を考慮してビスを選定してください。

<施工する外壁共通>

取付部材	用途詳細	種類
下地材B	下地材Bを下地材Aに固定	Xium用ビス4×13 (当社純正品)
Xiumチタン Xiumアルミ	Xiumを下地材Bに固定	
廻縁チタン 廻縁アルミ	廻縁チタン又は廻縁アルミを 下地材Aに固定	

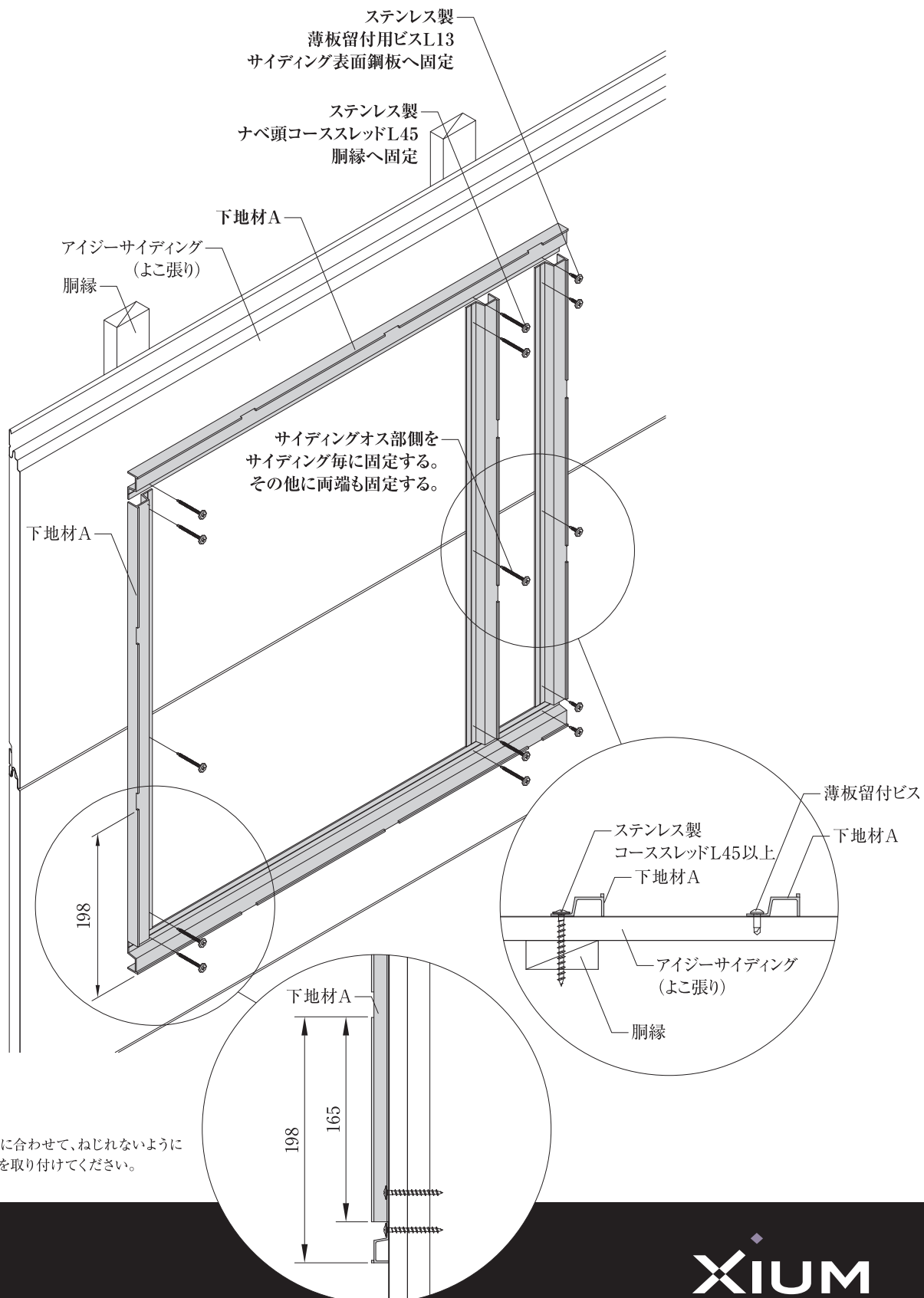
墨出し

・Xiumを取り付ける外周の位置と胴縁の位置の墨出しを行う。



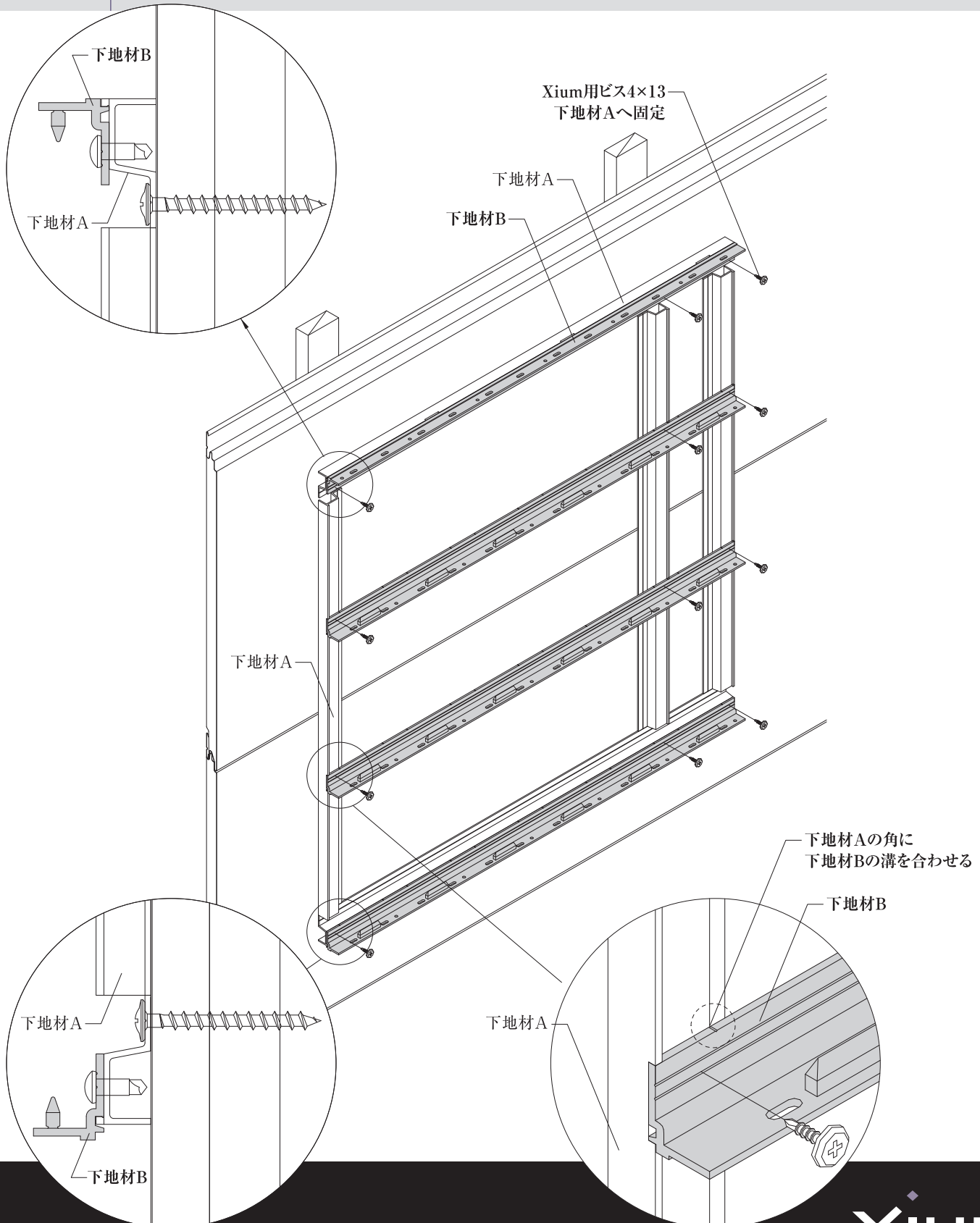
下地材Aの取り付け

- ・Xiumを取り付ける外周の位置に下地材Aの側面に合わせて取り付け。
- ・上下の下地材Aの間に、下図の寸法で胴縁の位置に下地材Aを縦にとりつける。
- ・下地材Aの留め具は、胴縁の位置にはステンレス製なべ頭コーススレッドで胴縁がない位置には、薄板留付用ビスで、下地材Aに下穴をあけてから取り付け。
- ・SF-ガルスパンJに下地材Aを取り付けるとき、凹部に固定する場合は、市販のスペーサを凹部に挟み固定してください。



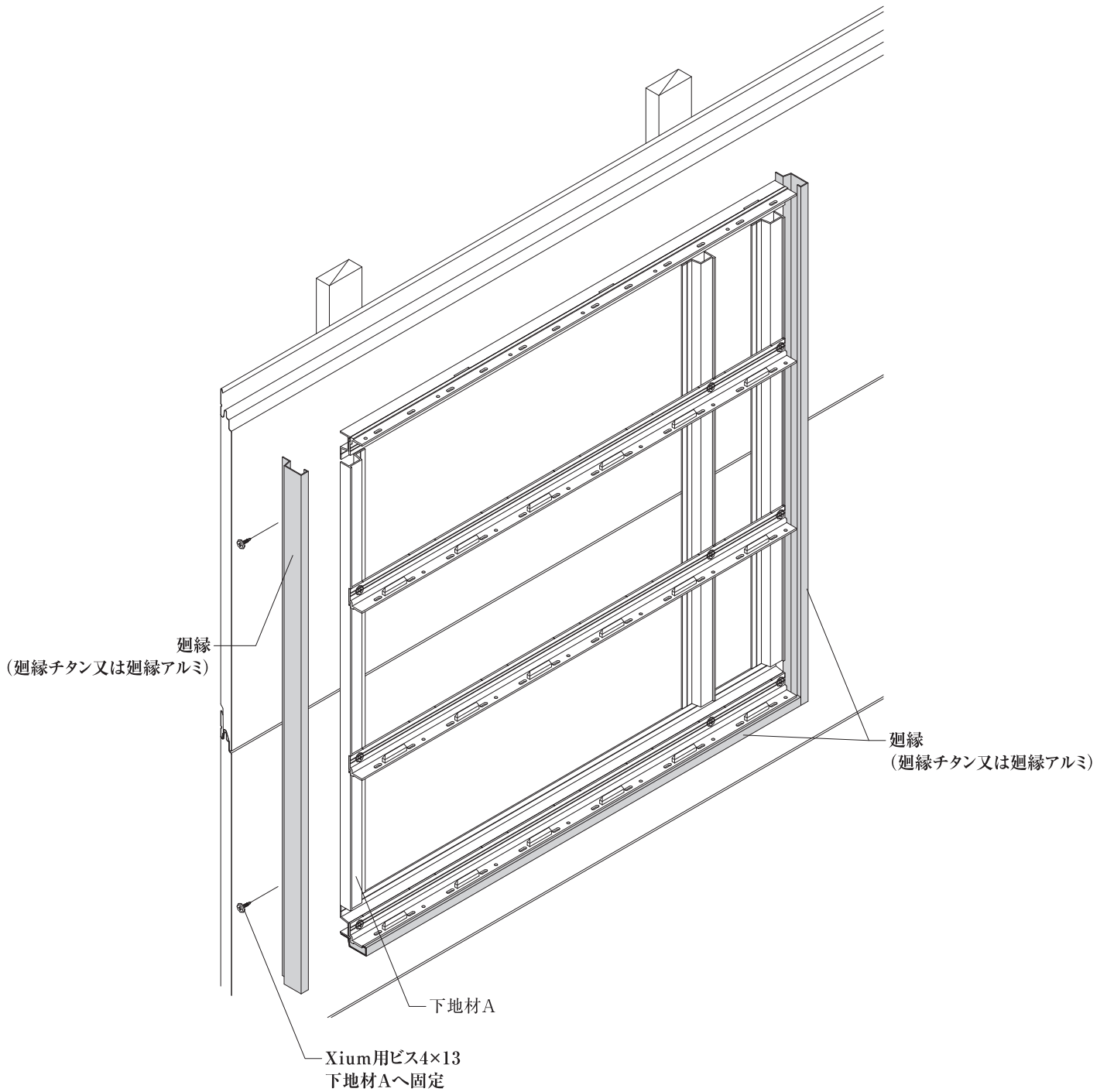
下地材Bの取り付け

- ・下端部と上端部は下図のように下地材Aに下地材Bを組み合わせて取り付ける。
- ・一般部は下地材Aの切り欠き部に下地材Bをはめ込み取り付ける。



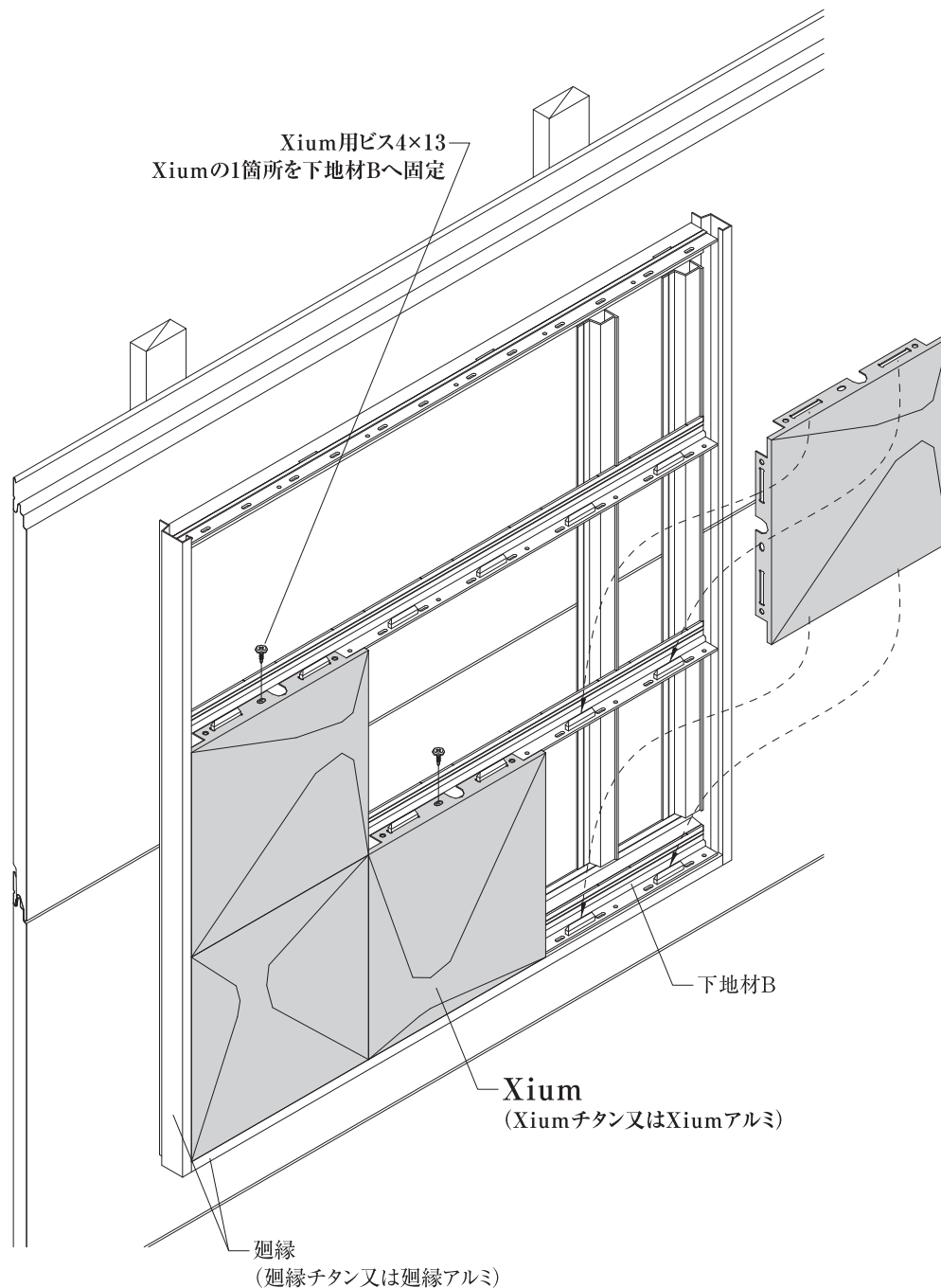
廻縁の取り付け【下部、左部、右部】

- ・廻縁を下と左右の下地材AにXium用ビス4×13で固定する。横から廻縁を固定できない場合は、下地材Aの固定前に下地材Aに廻縁を固定してから下地材Aを固定する。



Xiumの取り付け①

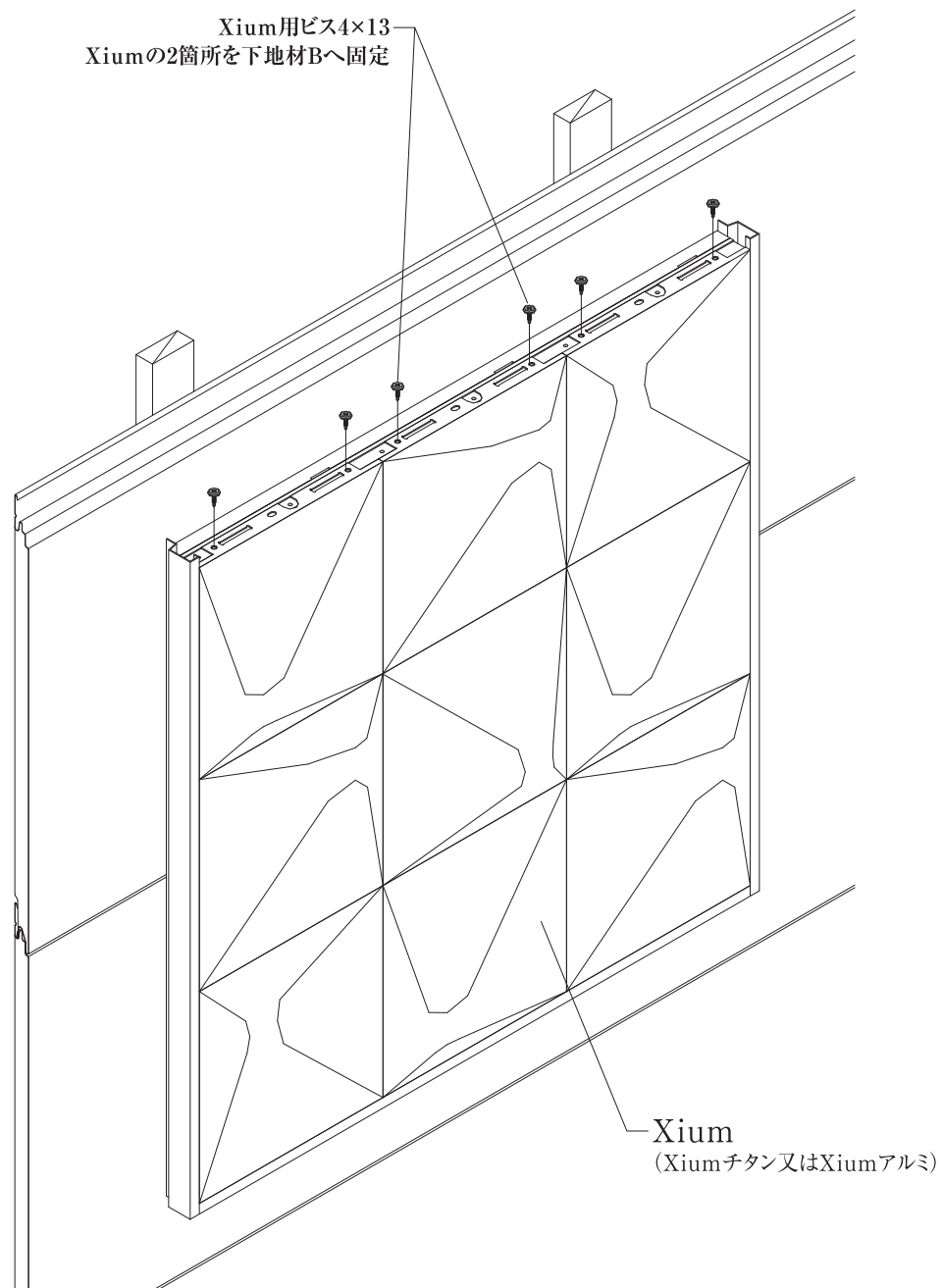
- ・下地材Bの突起部にXiumの穴をはめ込み、Xium上部の真ん中の穴にXium用ビス4×13で1か所ずつ固定する。
- ・左側の列のXiumは、廻縁に突き当てて位置決めする。その次のXiumは左側のXiumに合わせる。数列ごとに縦の通りが出てくるか確認しながら取り付けていく。最終列のXiumの位置に合わせて、右側の下地材Aや廻縁の位置を調整する。



注意: Xiumは、保護フィルムを貼ったまま取り付け、素手で施工しないでください。
保護フィルムは、Xiumの取り付けがすべて終了した後に速やかに剥がしてください。

Xiumの取り付け②

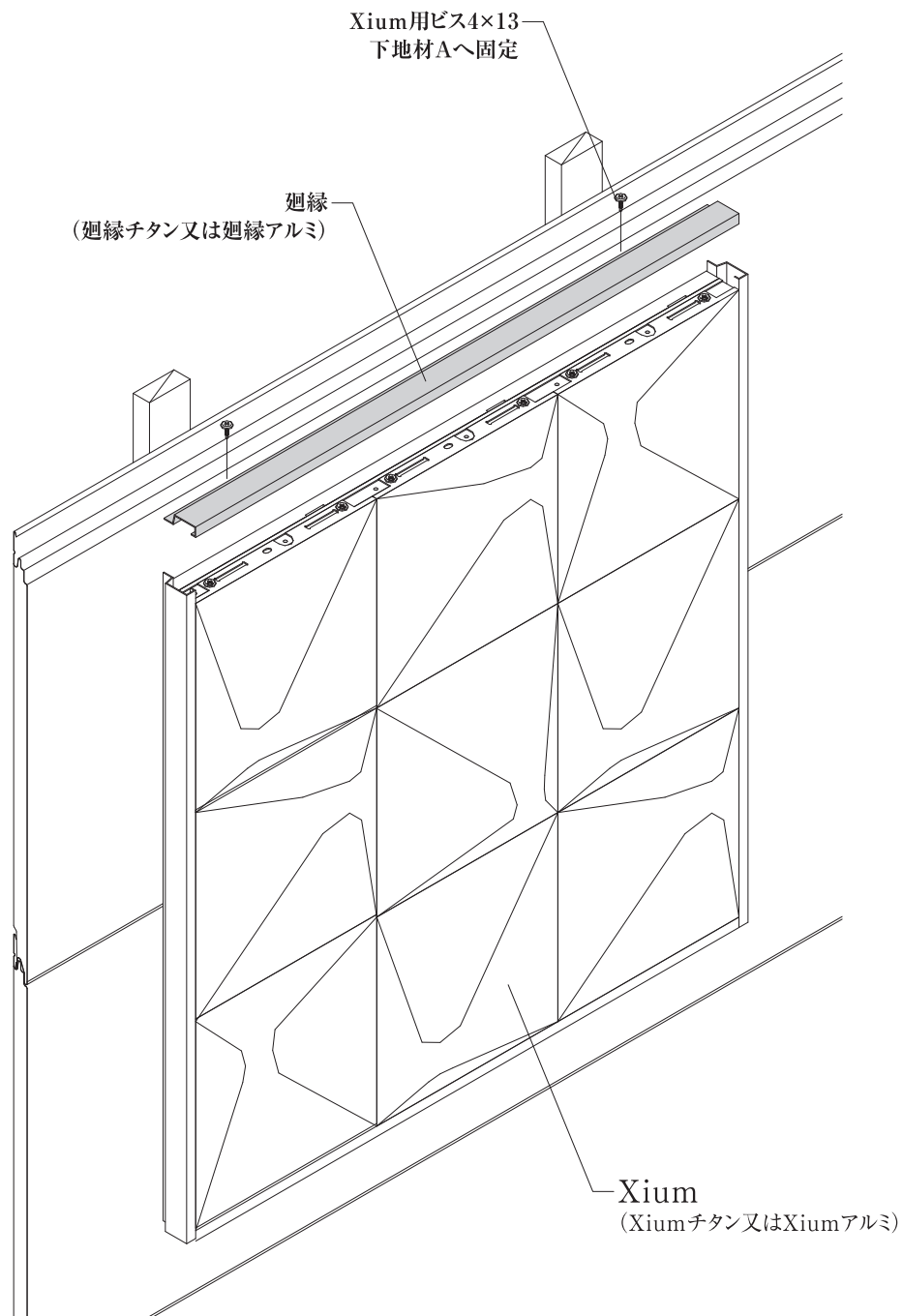
- ・上端部は下地材Bの突起部にXiumの穴を下部のみはめ込み、上部の左右の穴にXium用ビス4×13で2か所ずつ固定する。



注意: Xiumは、保護フィルムを貼ったまま取り付け、素手で施工しないでください。
保護フィルムは、Xiumの取り付けがすべて終了した後に速やかに剥がしてください。

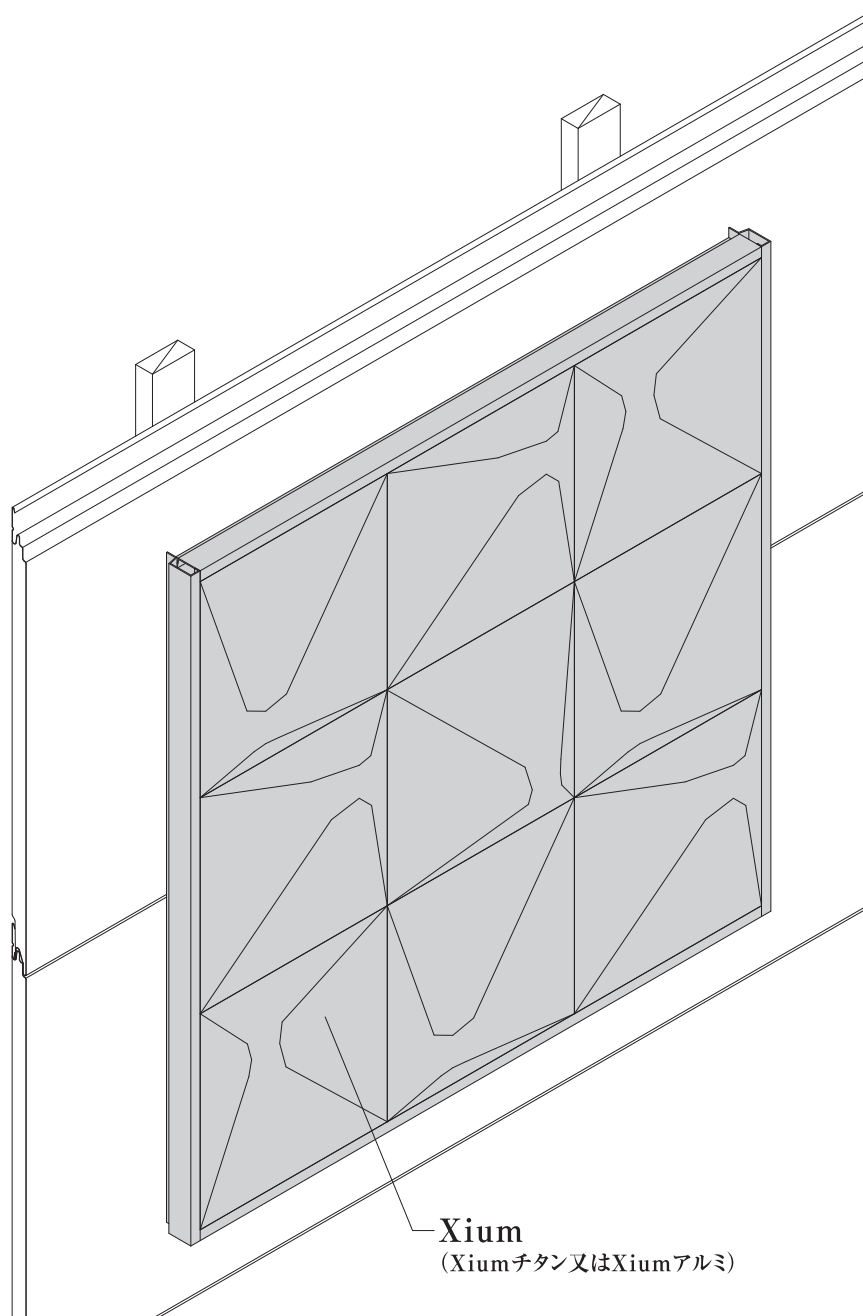
廻縁の取り付け【上部】

・廻縁を上部の下地材AにXium用ビス4×13で固定する。



注意: Xiumは、保護フィルムを貼ったまま取り付け、素手で施工しないでください。
保護フィルムは、Xiumの取り付けがすべて終了した後に速やかに剥がしてください。

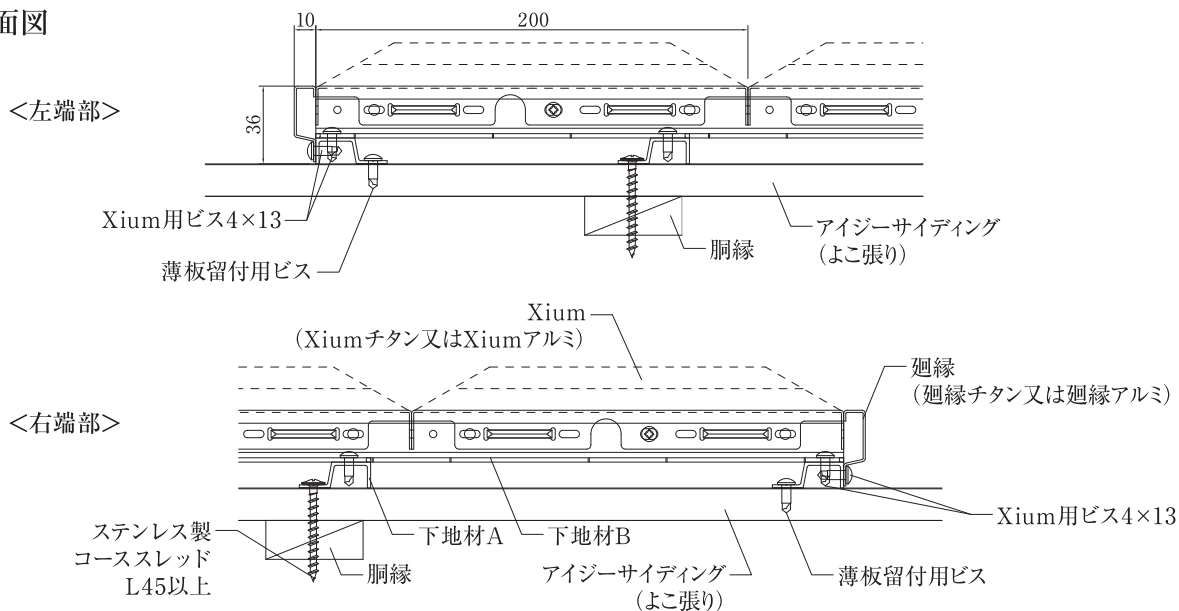
完成



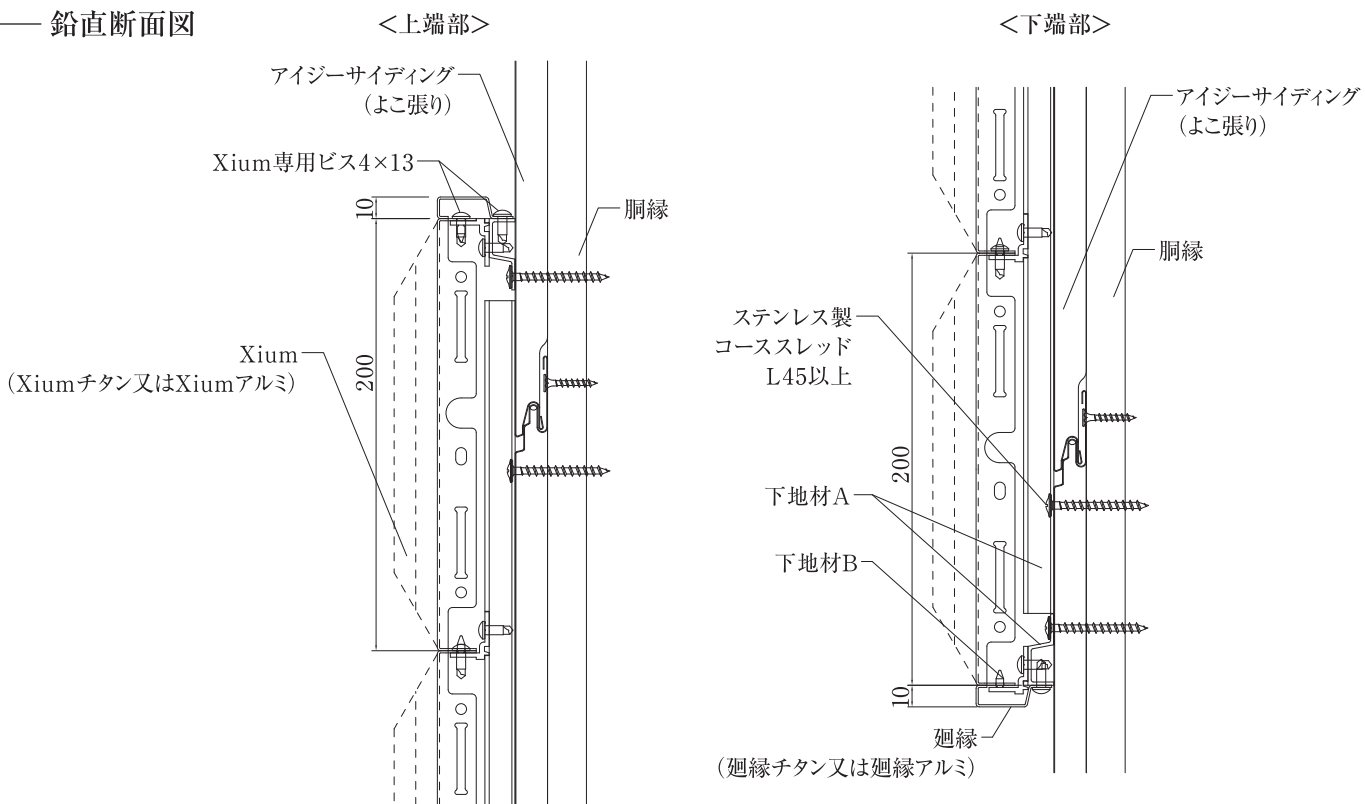
注意: Xiumは、保護フィルムを貼ったまま取り付け、素手で施工しないでください。
保護フィルムは、Xiumの取り付けがすべて終了した後に速やかに剥がしてください。

納まり断面図

水平断面図

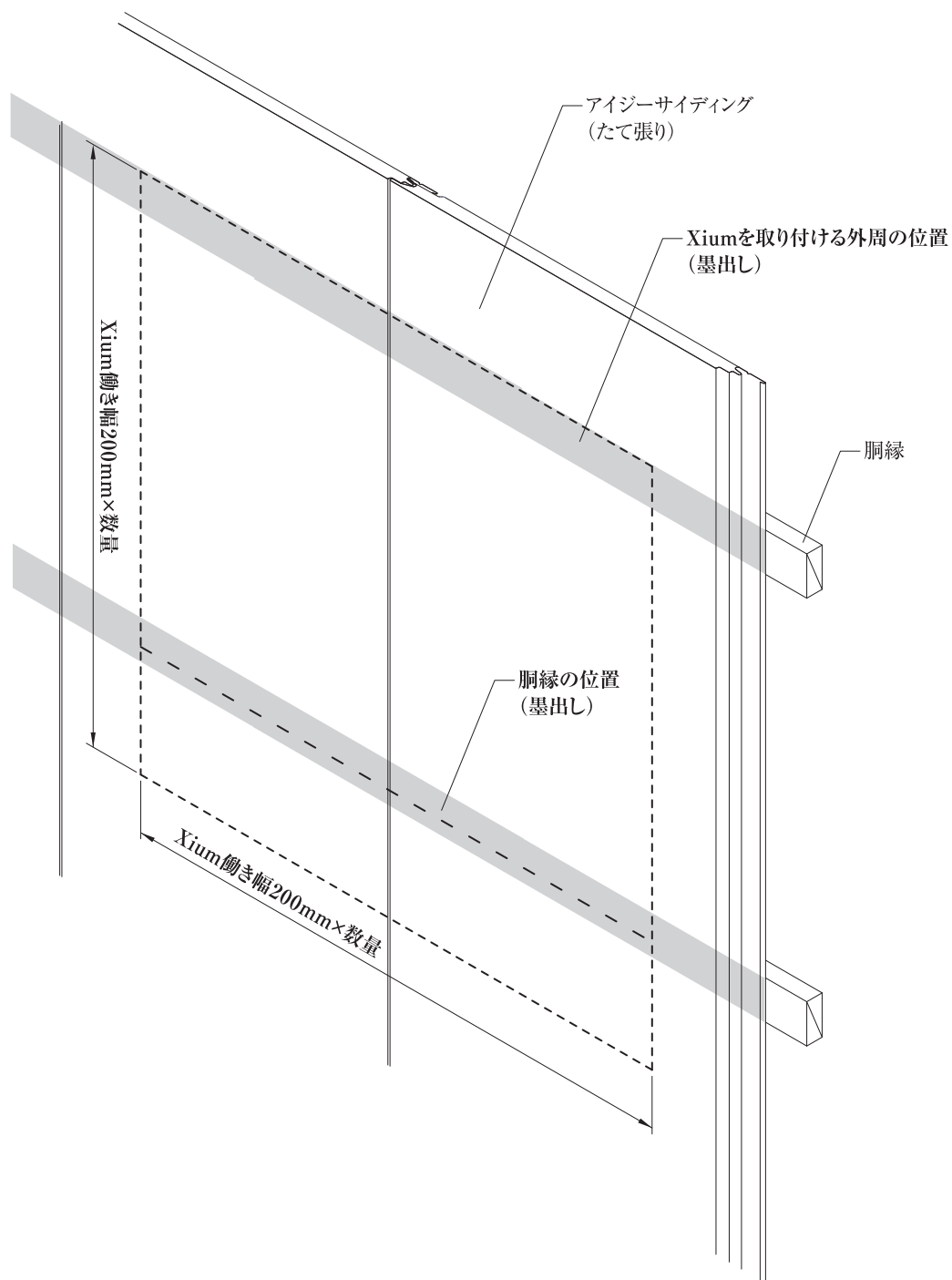


鉛直断面図



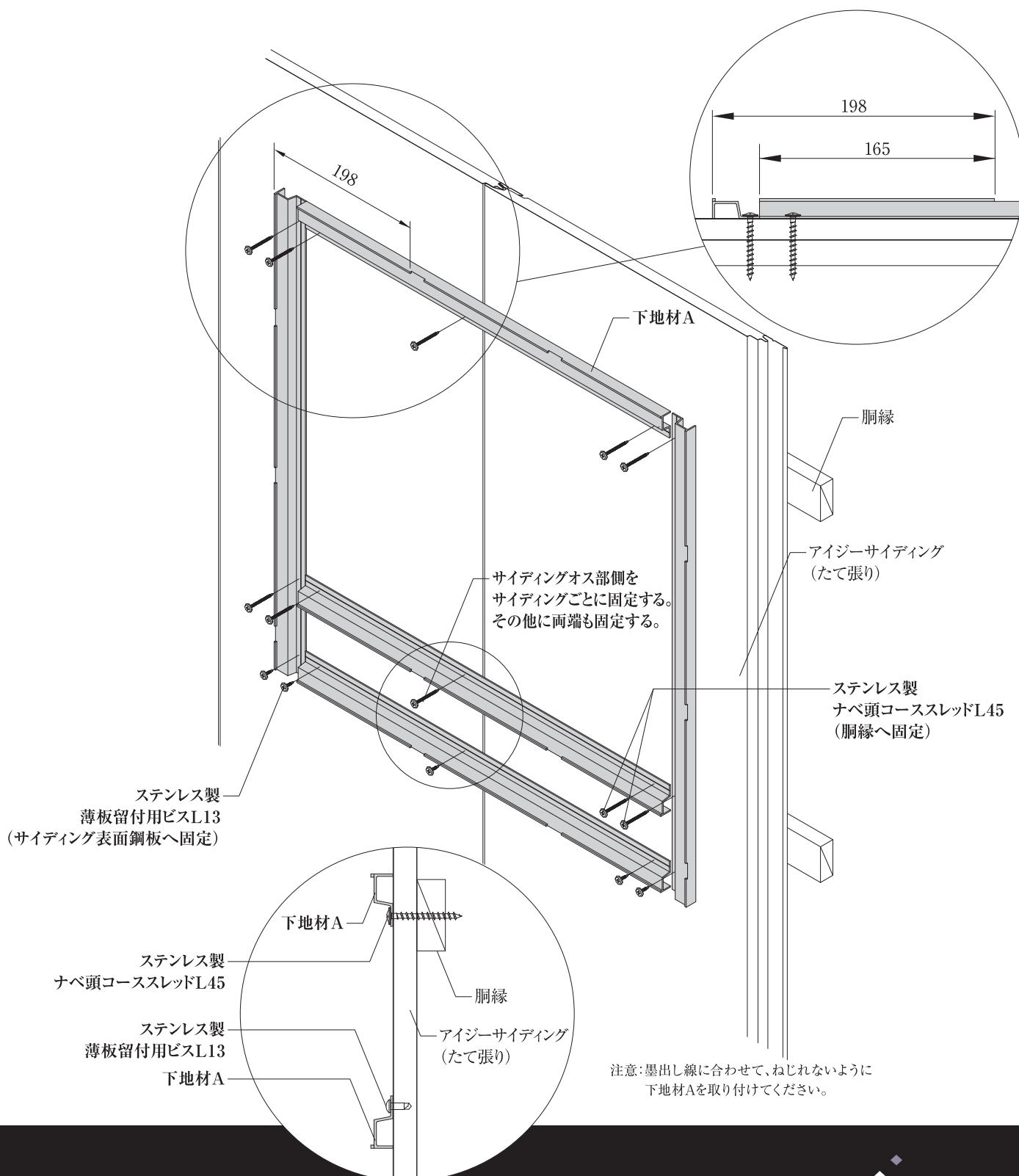
墨出し

・Xiumを取り付ける外周の位置と胴縁の位置の墨出しを行う。



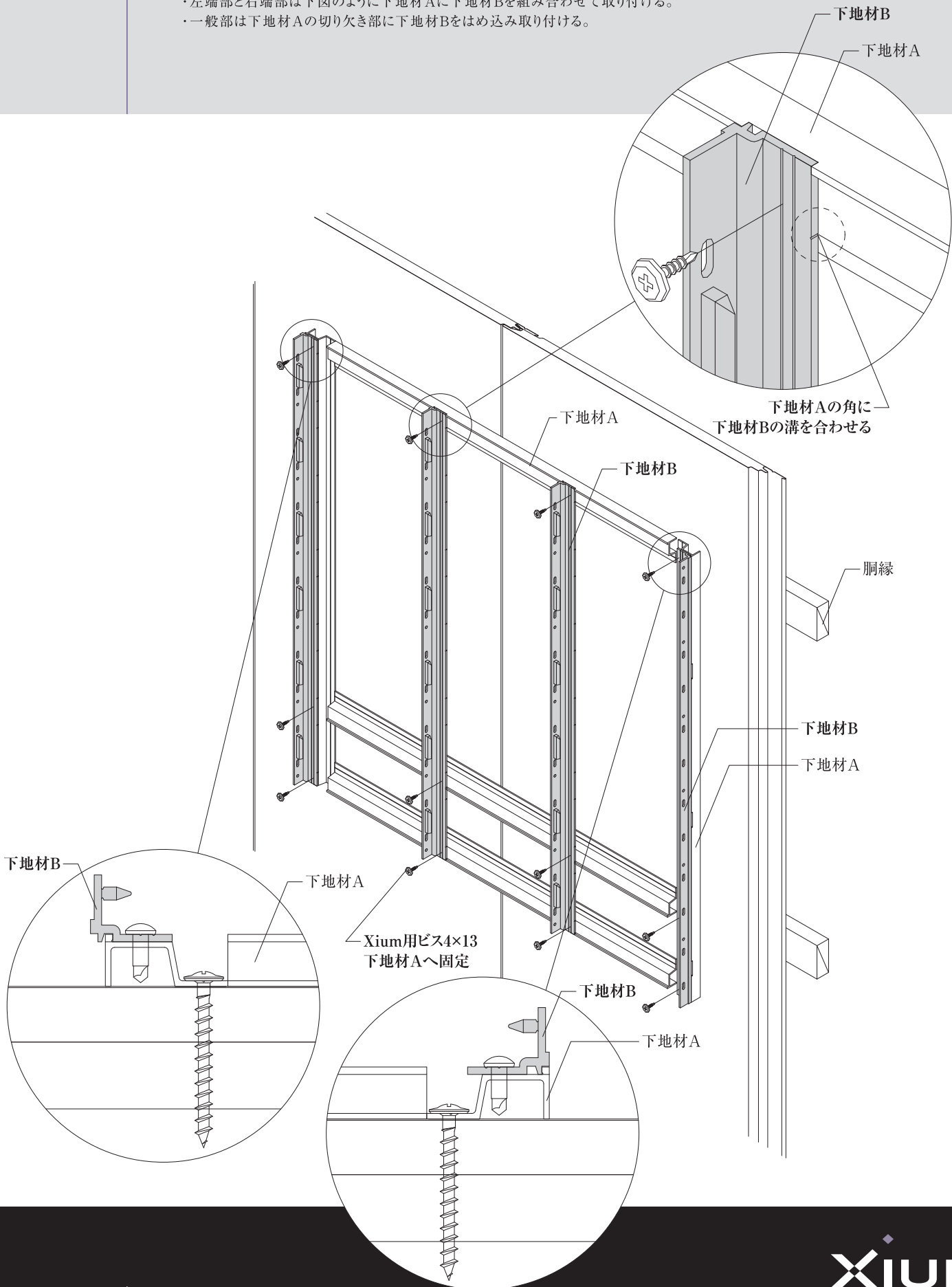
下地材Aの取り付け

- ・Xiumを取り付ける外周の位置に、下地材Aの側面を合わせて取り付け。
- ・左右の下地材Aの間に、下図の寸法で胴縁の位置に下地材Aを横に取り付ける。
- ・下地材Aの留め具は、胴縁の位置にはステンレス製コーススレッドで、胴縁がない位置にはステンレス製薄板留付用ビスで、下地材Aに下穴をあけてから取り付け。
- ・SF-ガルスパンJやガルスパンSEiフッ素に下地材Aを取り付けるとき、凹部に固定する場合は、市販のスペーサを凹部に挟み固定してください。



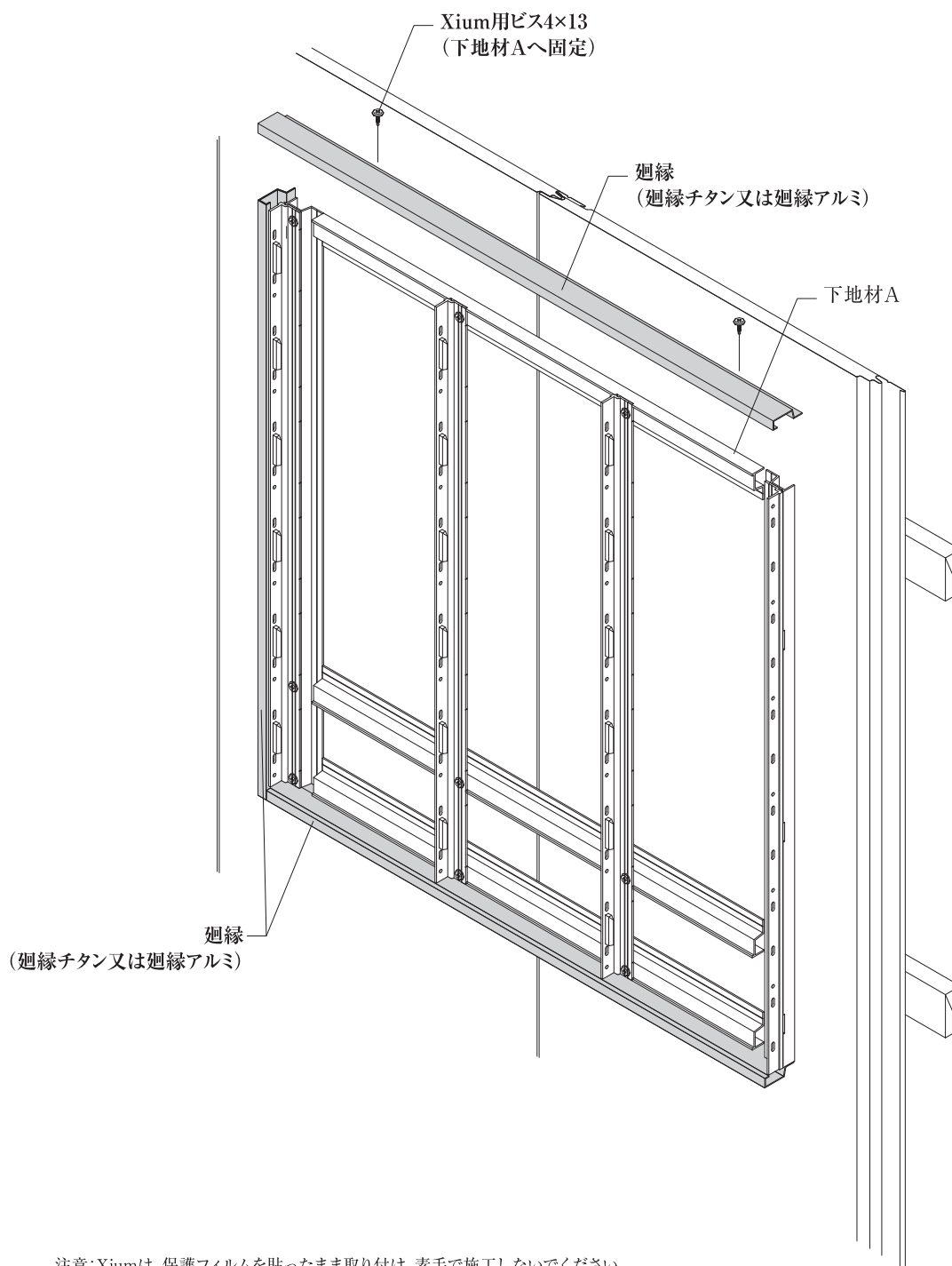
下地材Bの取り付け

- ・左端部と右端部は下図のように下地材Aに下地材Bを組み合わせて取り付ける。
- ・一般部は下地材Aの切り欠き部に下地材Bをはめ込み取り付ける。



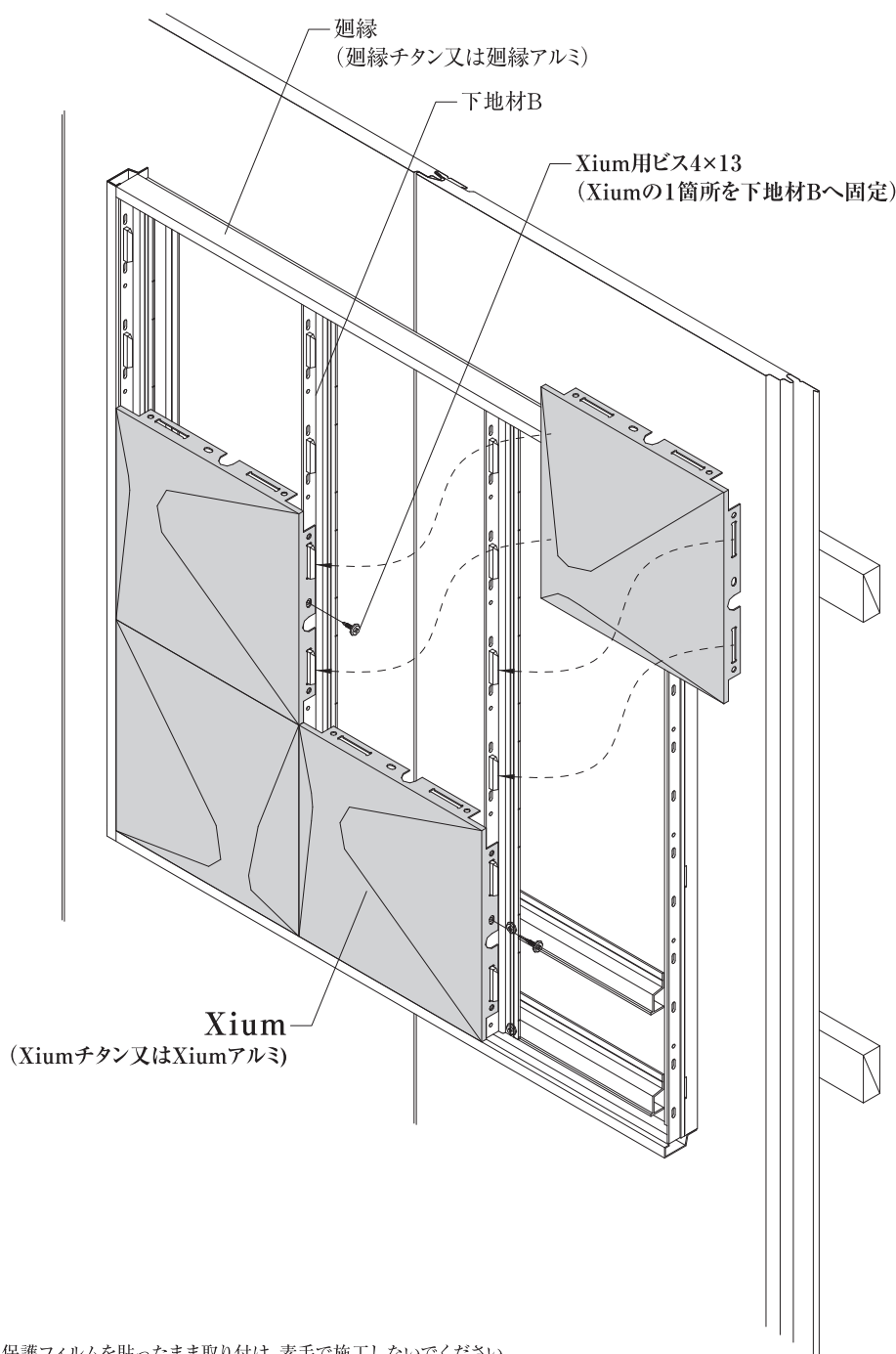
廻縁の取り付け【下部、上部、左部】

- ・廻縁を上下と左の下地材AにXium用ビス4×13で固定する。
- ・横から廻縁を固定できない場合は、下地材Aの固定前に下地材Aに廻縁を固定してから下地材Aを固定する。



Xiumの取り付け①

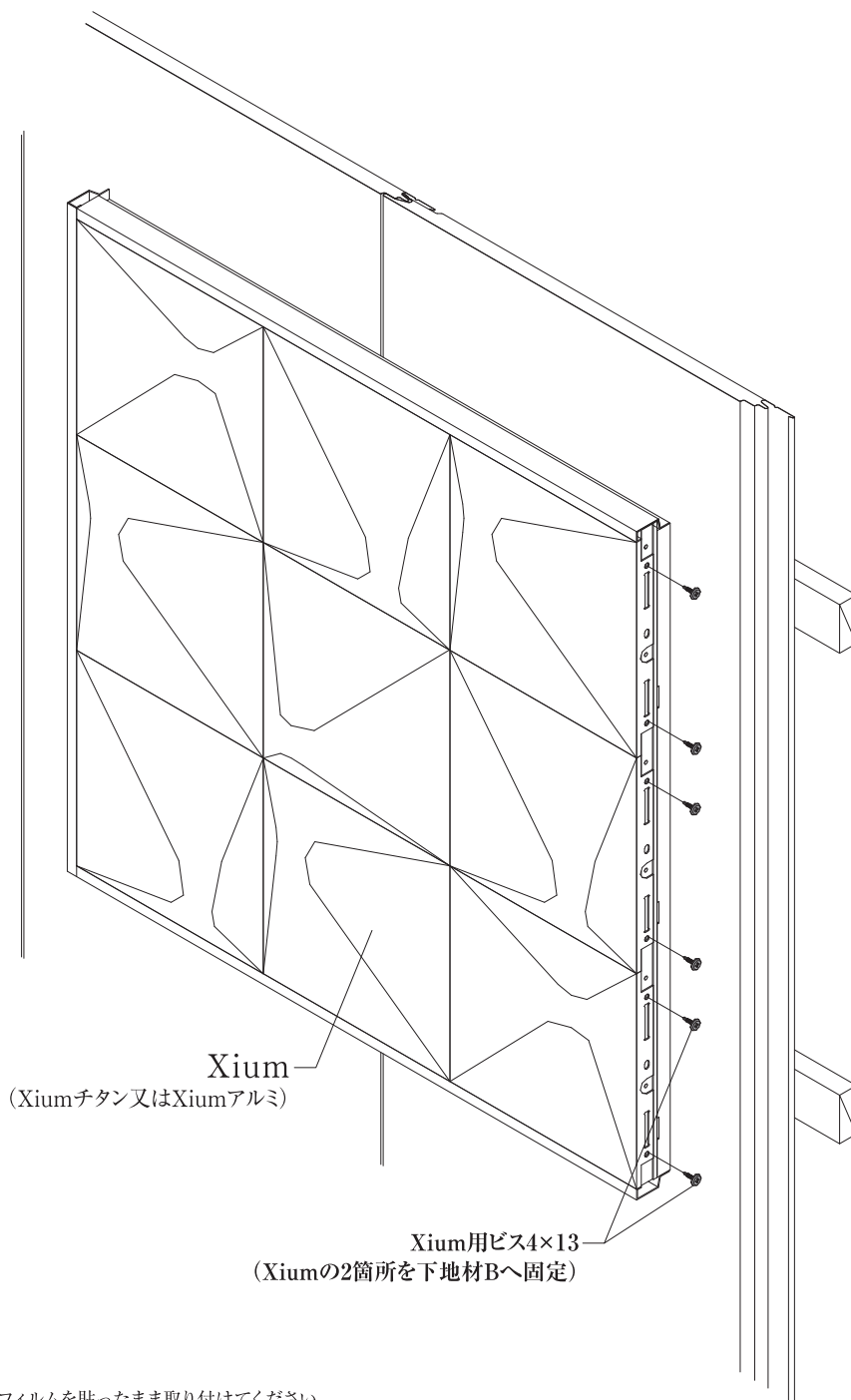
- ・下地材Bの突起部にXiumの穴をはめ込み、Xium右部の真ん中の穴にXium用ビス4×13で1か所ずつ固定する。
下側の列のXiumは、廻縁に突き当てて位置決めする。
- ・その次のXiumは下側のXiumに合わせる。数列ごとに横の通りが出ているか確認しながら取り付けていく。
- ・最終列のXiumの位置に合わせて、右側の下地材Aや廻縁の位置を調整する。



注意: Xiumは、保護フィルムを貼ったまま取り付け、素手で施工しないでください。
保護フィルムは、Xiumの取り付けがすべて終了した後に速やかに剥がしてください。

Xiumの取り付け②

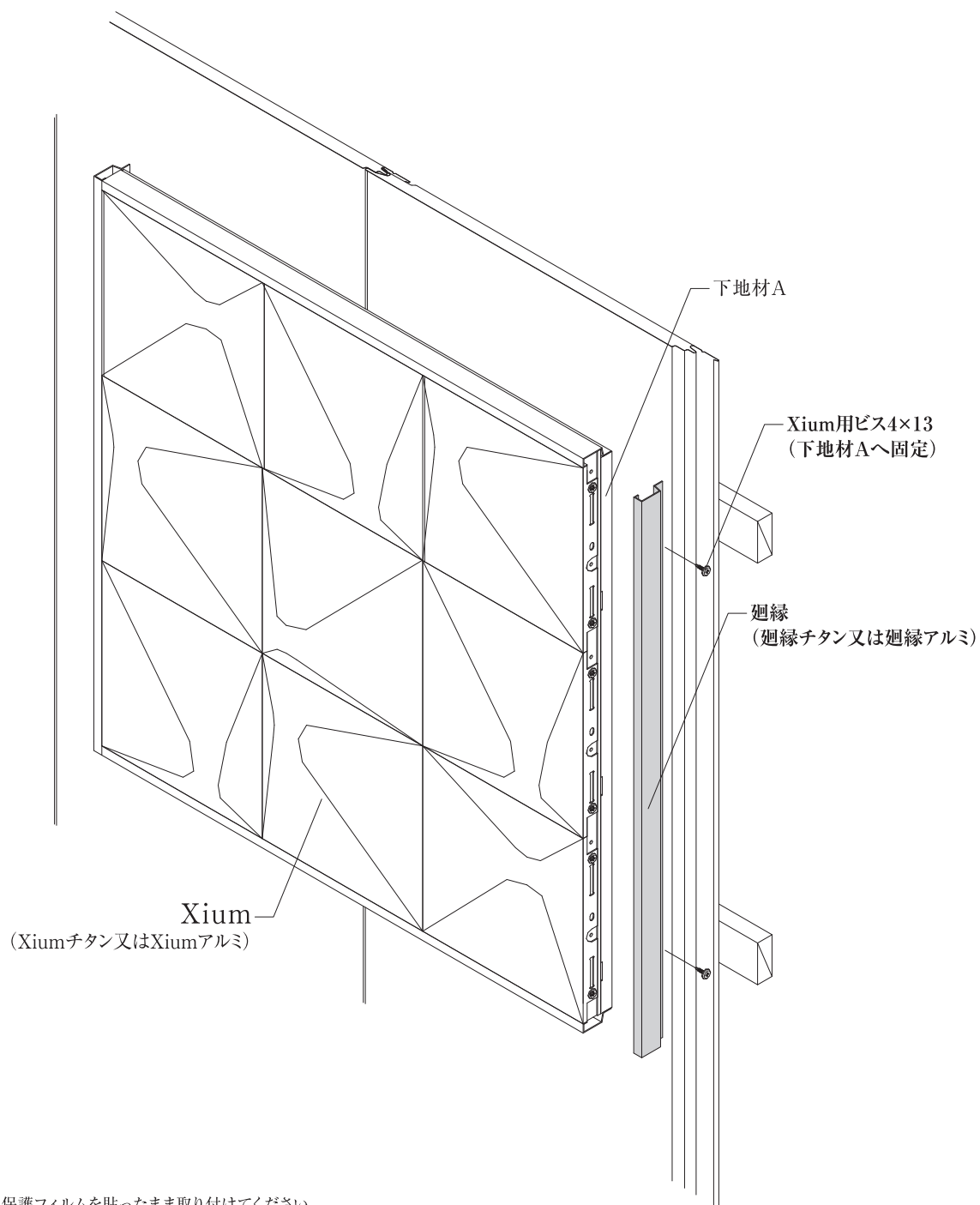
- ・右端部は下地材Bの突起部にXiumの穴を左側のみはめ込み、右側の上下の穴にXium用ビス4×13で2か所ずつ固定する。



注意: Xiumは、保護フィルムを貼ったまま取り付けてください。
すべてのXiumの取り付けが終了した後に、速やかに剥がしてください。

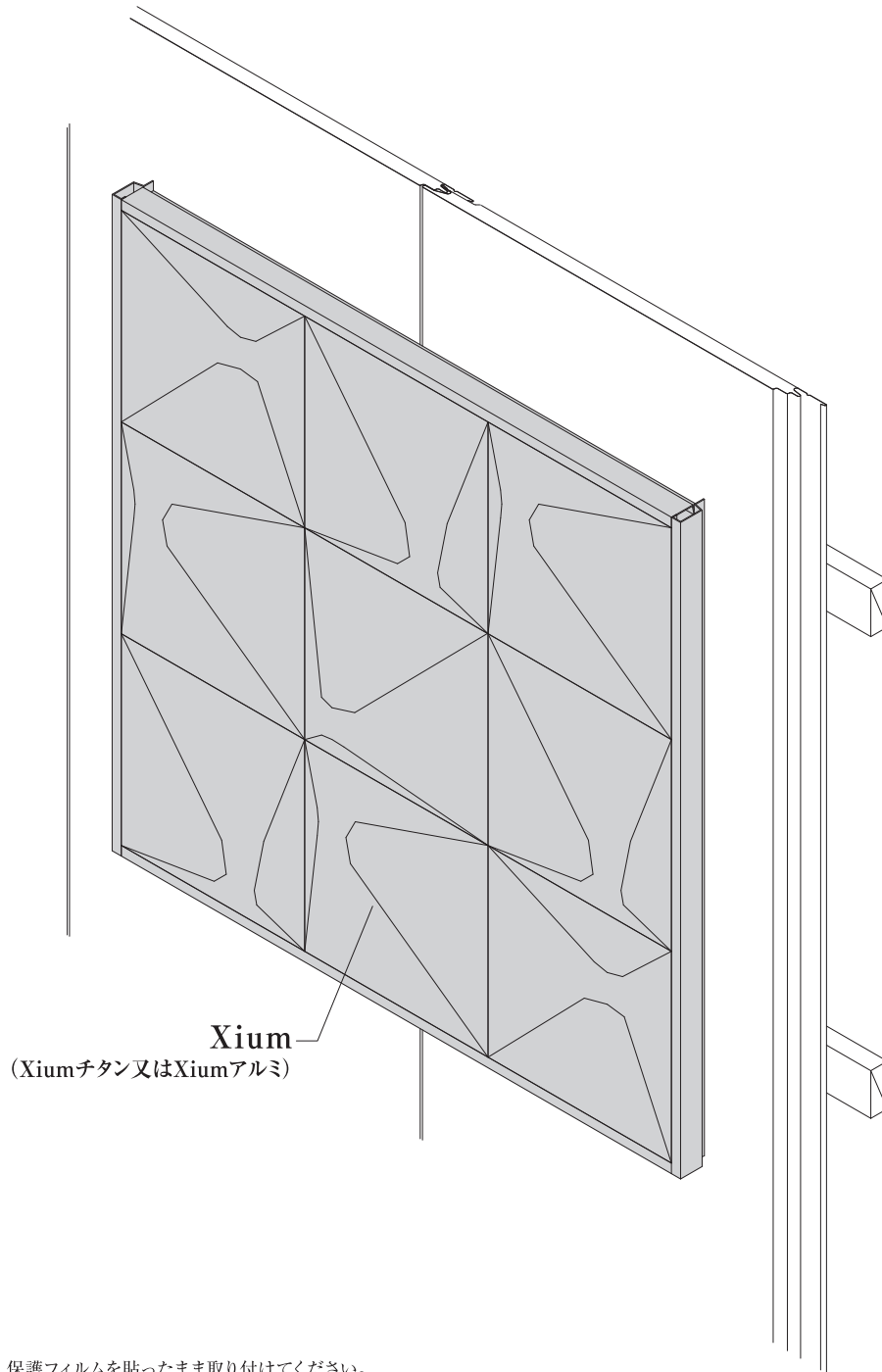
廻縁の取り付け【右部】

- ・廻縁を右部の下地材AにXium用ビス4×13で固定する。



注意: Xiumは、保護フィルムを貼ったまま取り付けてください。
すべてのXiumの取り付けが終了した後に、速やかに剥がしてください。

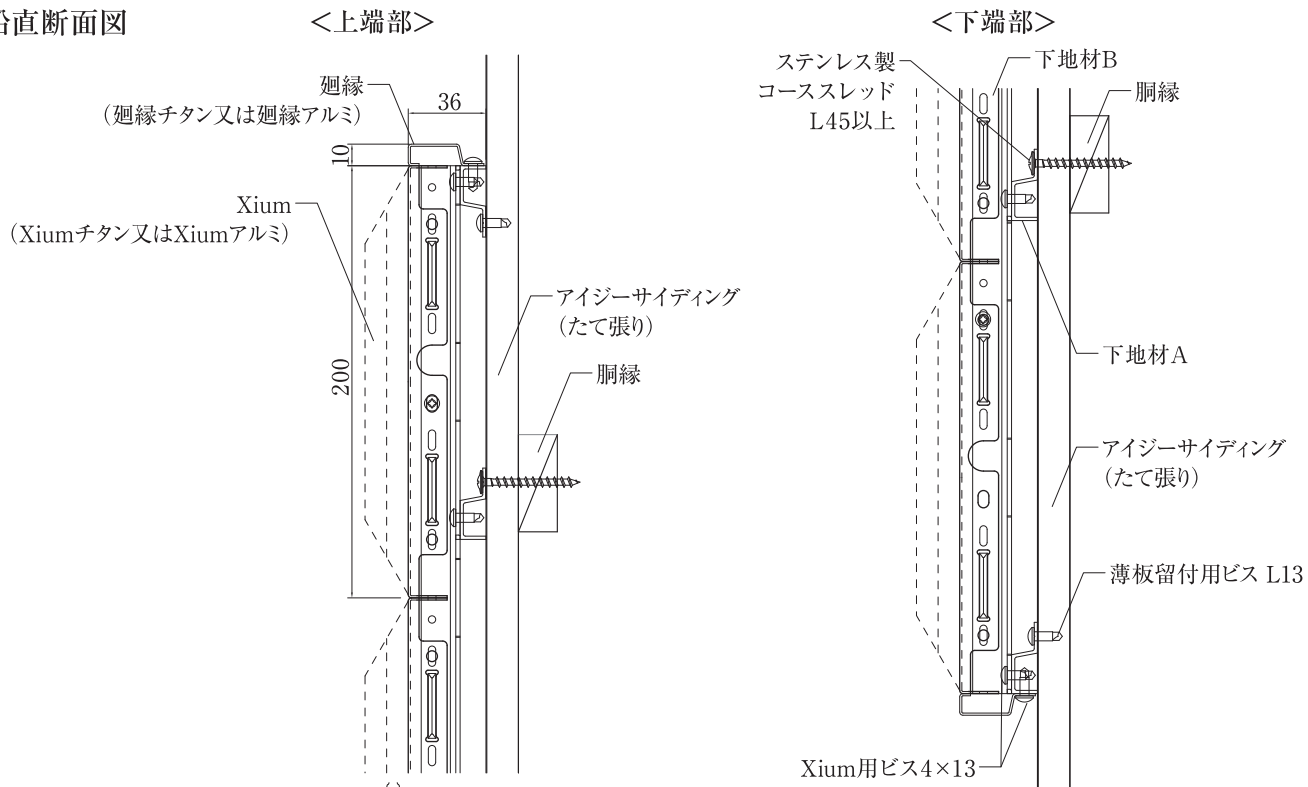
完成



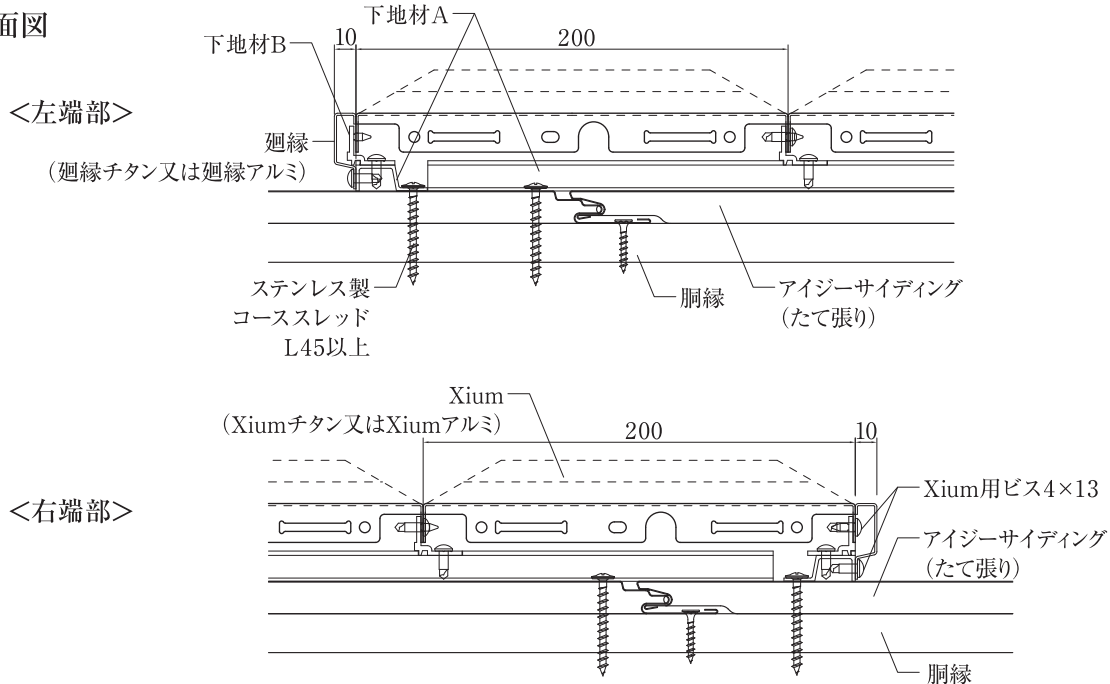
注意: Xiumは、保護フィルムを貼ったまま取り付けてください。
すべてのXiumの取り付けが終了した後に、速やかに剥がしてください。

納まり断面図

鉛直断面図

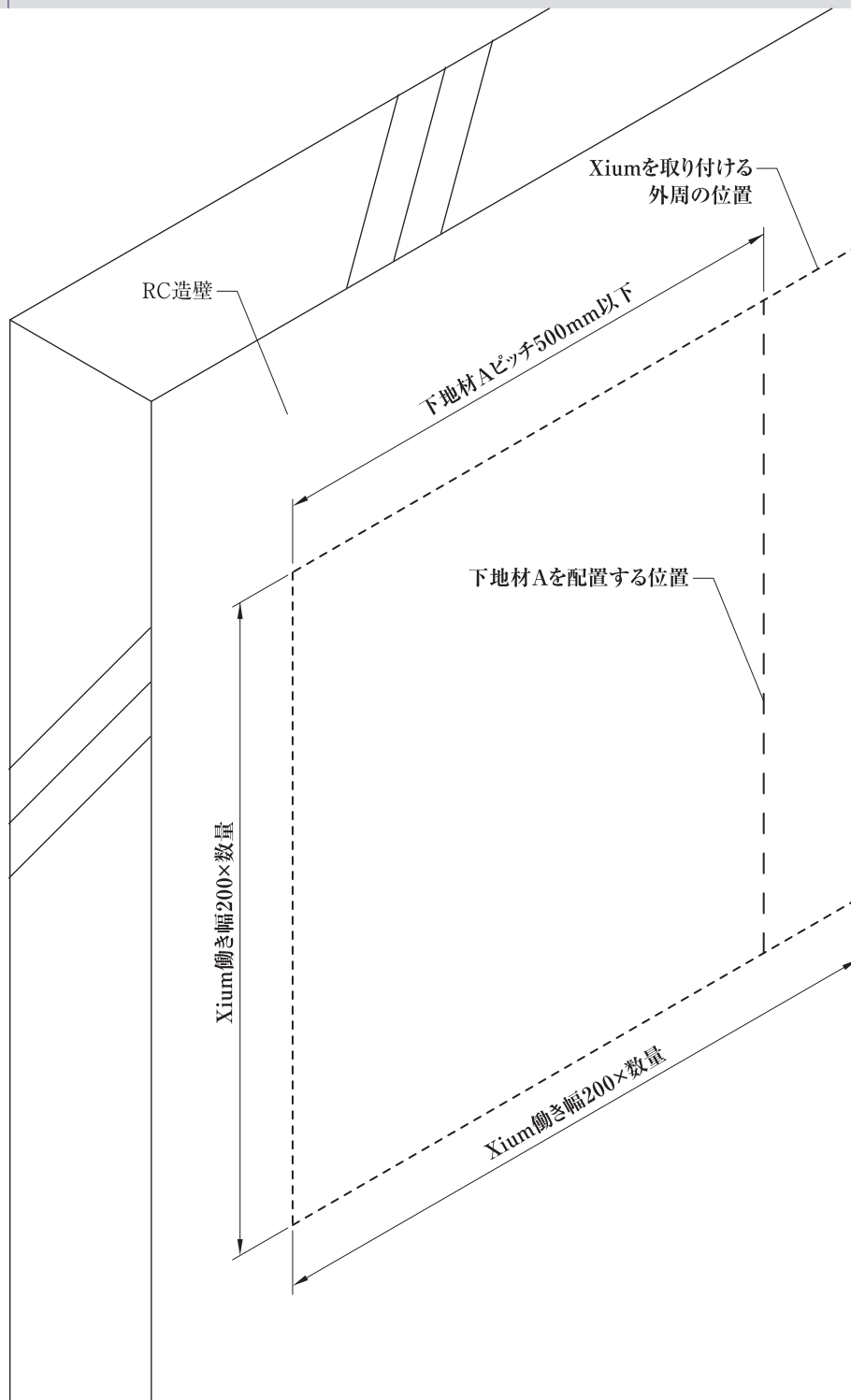


水平断面図



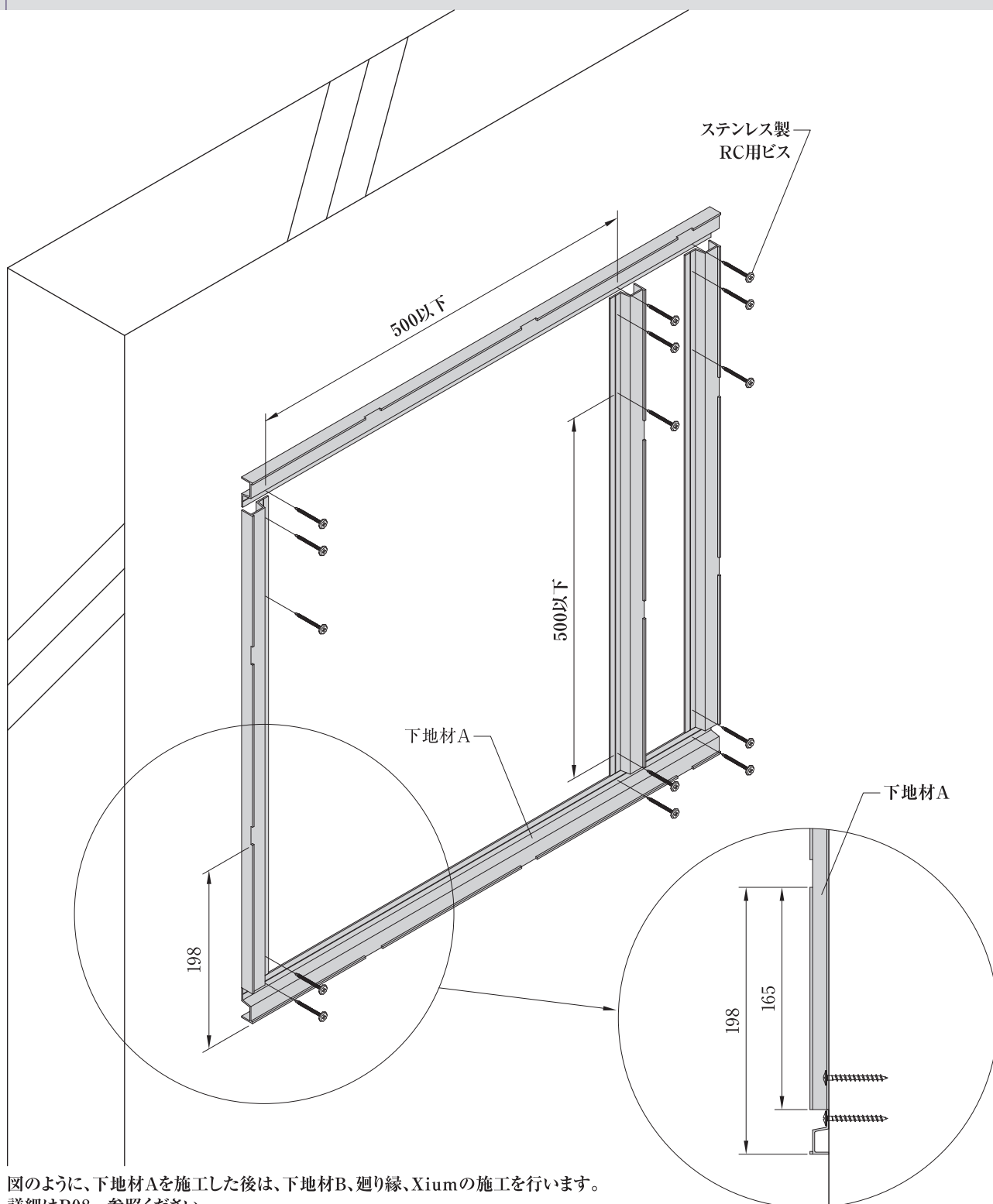
墨出し

・Xiumを取り付ける外周の位置と下地材Aを縦に配置する位置の墨出しを行う。



下地材Aの取り付け

- ・Xiumを取り付ける外周の位置に、下地材Aの側面を合わせて取り付け。
 - ・外周の下地材Aの間には、500mmピッチ以下となるように下地材Aを取り付ける。
 - ・下地材Aの留め具はステンレス製RC用ビスを使用し、500mmピッチ以下で取り付け。
- また、下地材AとRC壁に下穴を開けてから取り付け。詳細はRC用ビスメーカーのカタログをご確認ください。



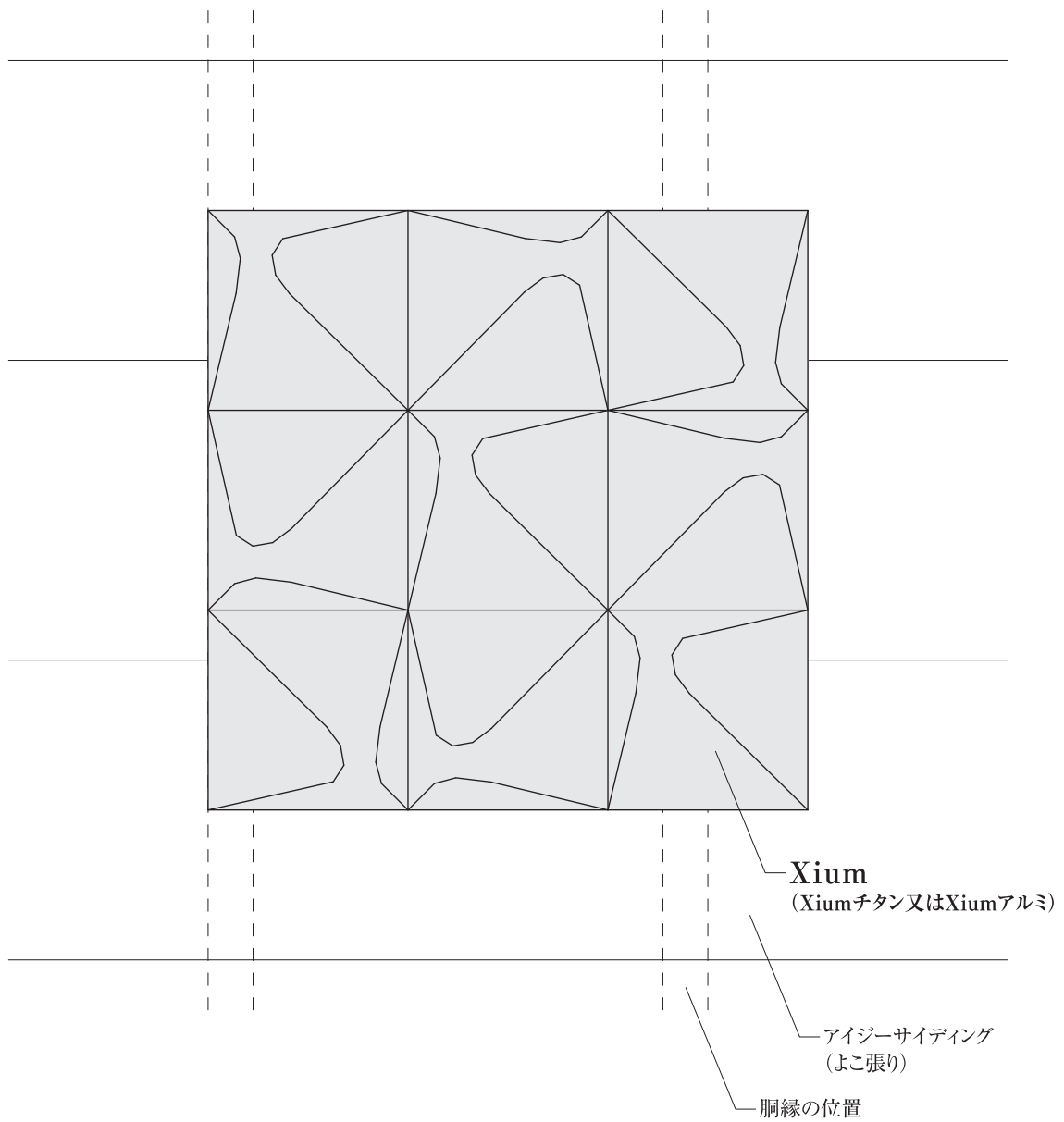
図のように、下地材Aを施工した後は、下地材B、廻り縁、Xiumの施工を行います。詳細はP08～参照ください。

6 下地材の切断方法

切断レイアウト例

・下の条件での下地材A、下地材Bの切断方法を説明します。

条件:アイジーサイディング(よこ張り)への施工
Xium3個×3個=9個

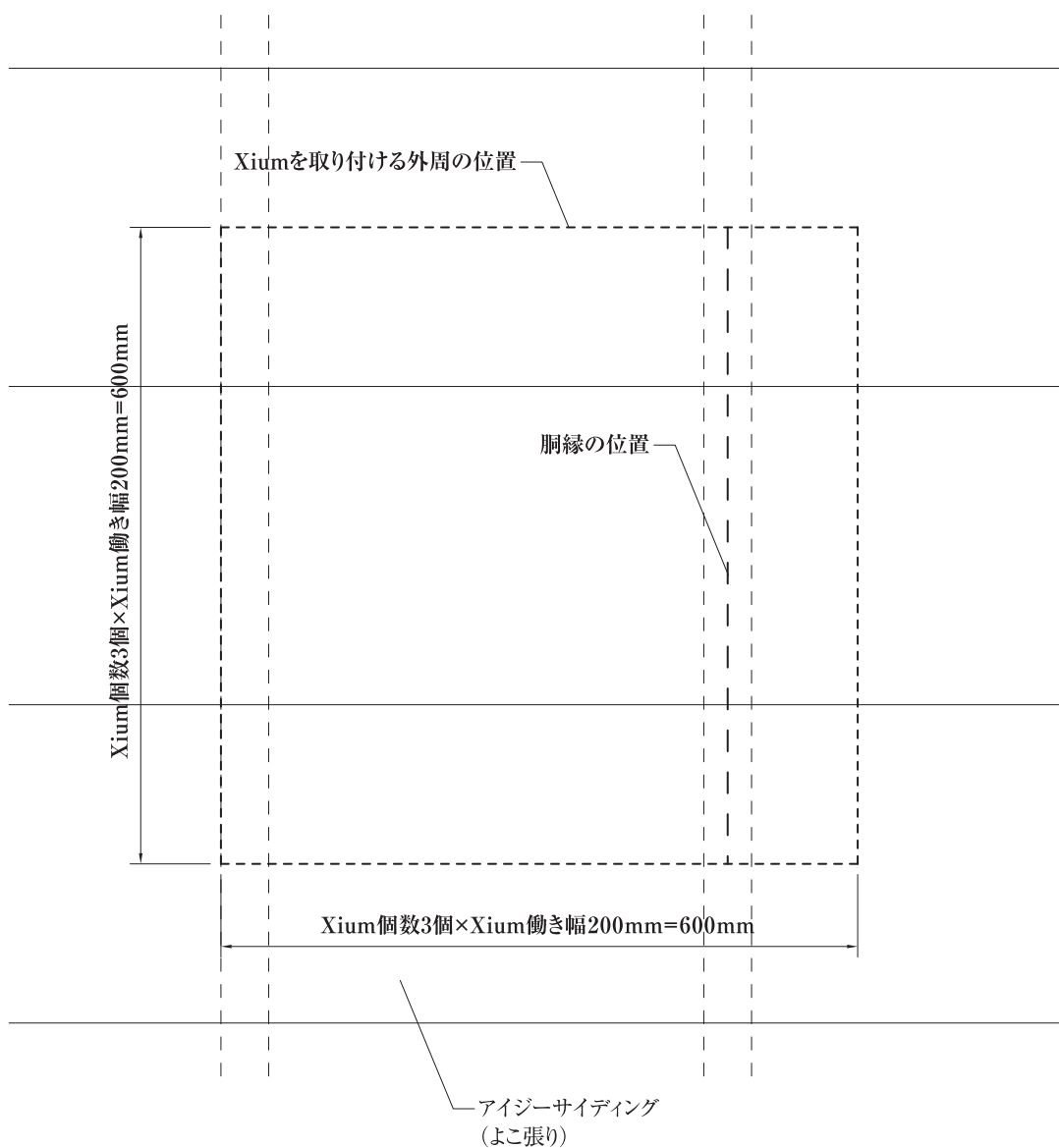


6 下地材の切断方法

墨出し

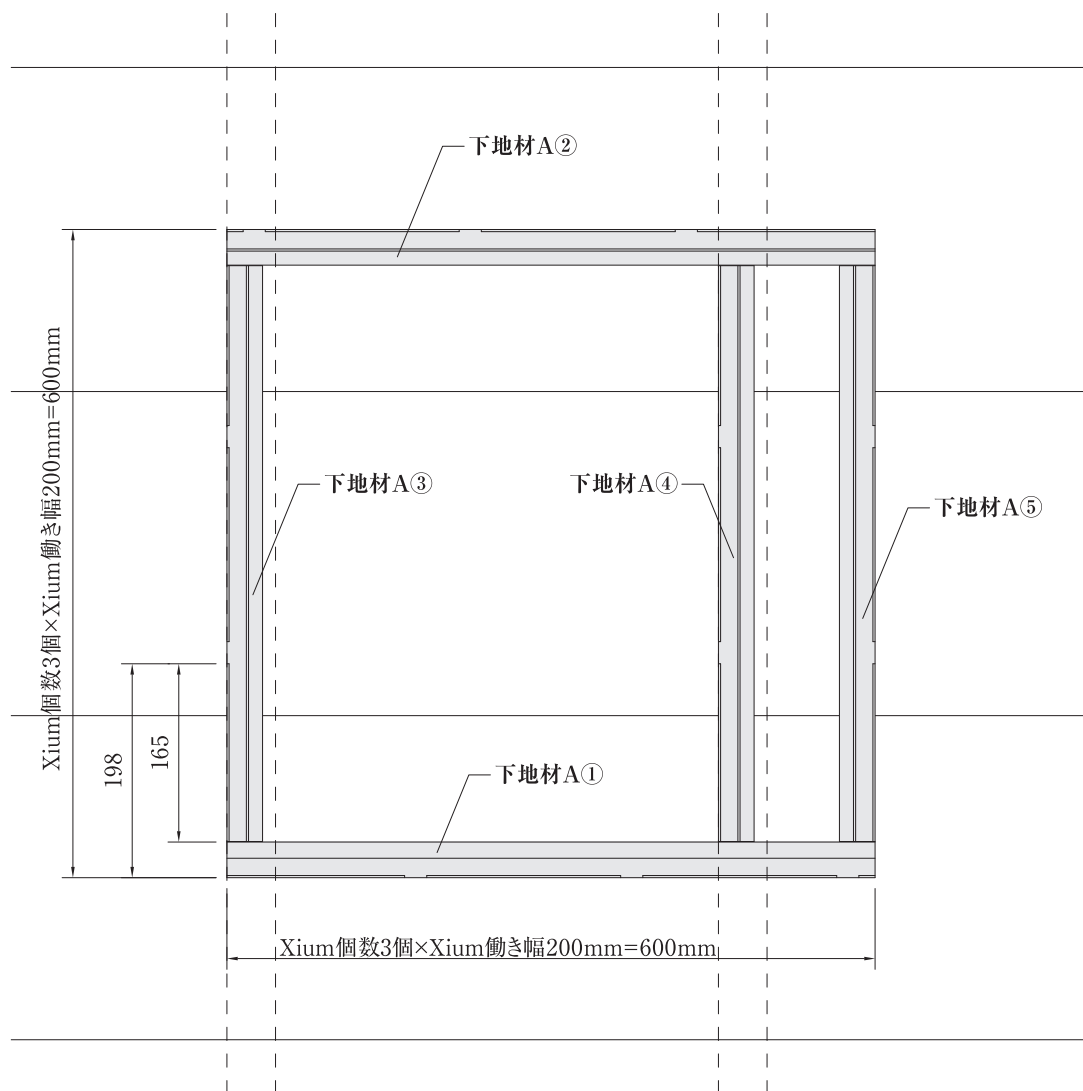
- ・Xiumを取り付ける外周の位置と胴縁の位置の墨出しを行う。

例:アイジーサイディング(よこ張り)への施工
Xium3個×3個



6 下地材の切断方法

下地材Aの切断方法

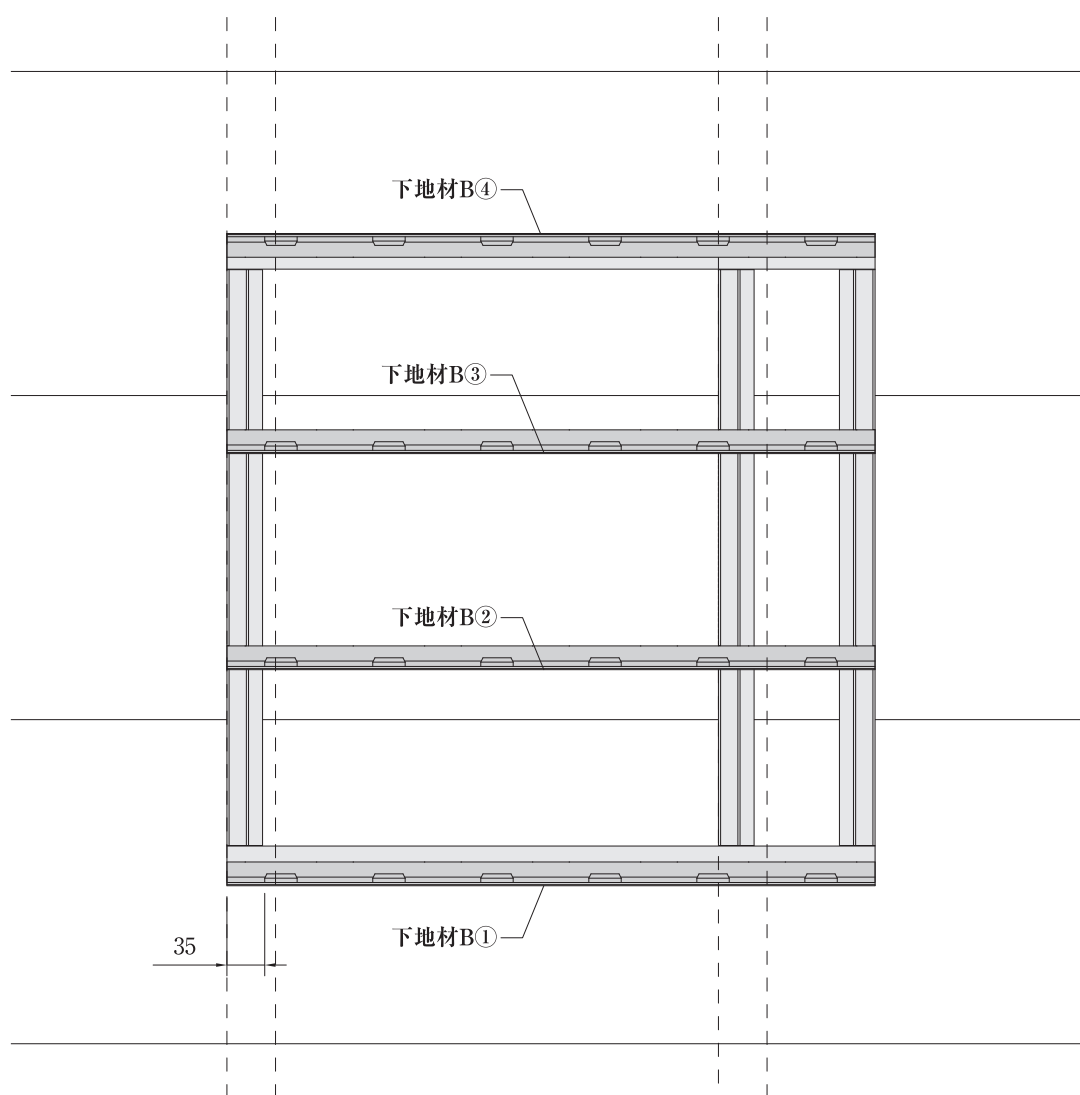


下地材A ①② —— 切断長さ: $Xium \text{ 個数}3 \text{ 個} \times Xium \text{ 働き幅}200\text{mm} = 600\text{mm}$
 切欠位置: どの位置でもかまわない。

下地材A③④⑤ —— 切断長さ: $Xium \text{ 個数}3 \text{ 個} \times Xium \text{ 働き幅}200\text{mm} - \text{下地材A 上下の合計幅}66\text{mm} \text{以上} = 534\text{mm} \text{以下}$
 切欠位置: 図の下側を、切り欠きまで165mm以下に切断
 ※施工時に図の寸法になるように取り付ける。
 左端部の下地材A③と右端の下地材A⑤の向きが異なりますのでご注意ください。

6 下地材の切断方法

下地材Bの切断方法



下地材B①②③④ — 切断長さ: Xium個数3個×Xium働き幅200mm=600mm

切欠位置: 上図の左側から突起までの距離が35mmに切断する。

※上端部の下地材B④のみ下地材Bの向きが異なりますので注意してください。

1.Xiumチタンの場合

■手入れ方法

・指紋や手あかによる汚れ除去

ほとんどの場合は中性洗剤か石鹸水で拭き取れます。

取れない場合は、有機溶剤(アルコール、ベンジン等)をスポンジか布に含ませて拭き取ります。

拭き取った後は、有機溶剤が乾かないうちに、新しいきれいな布で拭き取ることが大切です。

・雨水、ほこりなどによる汚れ除去

ほとんど場合は、中性洗剤かアルカリ性洗剤で拭き取れますが、とれない場合は、研磨剤入りのクレンザーを柔らかい布につけて軽く均一にこすって除去してください。

以上、手入れの最後に水洗いを入念に行い、薬液残りがないようにしてください。

■手入れ上の注意事項

・汚れと変色の原因や状態は異なりますので、状況に応じた清掃が必要です。

目立たない部分的で「ためしぶき」して、汚れや変色の落ち具合を確認して問題がなければ、その方法で全面にわたる清掃を行ってください。

・布、スポンジ、ヘチマ、タワシ、ブラシ、目の細かいナイロンバットなどの清掃用具を用いる場合は、必ずチタンの研磨目に沿って平行に、できるだけ平均に力をいれて手を動かすようにしてください。

円を描くようなやり方をすると汚れが落ちにくく、また表面の光沢のラインをくずしたり色むらができたりして表面が見苦しくなることがあります。

・Xiumチタンの汚れを除去するために市販の清掃薬液を使用する場合は、汚れた部分だけでなくその周辺部も手入れしてください。部分的な清掃だけだと色むらが残り、見苦しくなります。

2.Xiumアルミの場合

■手入れ方法

・指紋や手あか、雨水、ほこりによる汚れ除去

中性洗剤で洗浄してください。最後に水洗いを入念に行い、洗剤の残りがないようにしてください。

洗浄後は、新しいきれいな布で拭き取ることが大切です。

■雨水、結露対策

・Xiumアルミは、外気温や湿度の変化で材料の表面に結露が発生し、放置しておくとう白い花模様の腐食が生じるおそれがあります。万が一発生した場合は、次の注意事項を確認いただき、処置を行ってください。

① 自然に乾燥させ、水分が蒸発してから乾布で拭きとる。

② 水分の付着面を手や布でこすると、しみのできる範囲が広がるので注意してください。



IG KOGYO